



# GUIDE BOOK Vol. 1

Japan Women's University Department of Clothing





# CONTENTS

## 目次

1. 時間割	04
2. 授業紹介	08
3. 研究室紹介	18
4. 助教・助手紹介	38
5. キャンパスライフ	
被服学科学生アンケート	42
JWU FASHION SHOW	47
Fashion Snap	50
ヨーロッパ服飾文化研修旅行	52
共同企画	54
6. 卒業後	
就職	56
大学院	58









1.

# CURRICULUM

時間割

### 衣料管理士取得予定者

テキスタイルアドバイザーという資格を取得するための科目を選択します。実習や実験の授業が必修となり、実験のレポートや実習の作品提出などの課題提出が多いですが教職と同時に取得する人もいます。

#### 1年 前期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
I	Presentation English	民族服飾論	衣生活文化論	身体運動 I A	衣人体生理学	
II	色彩環境論			家政学概論		Active English
III		衣服基礎 実験・実習	被服科学 基礎論 I			
IV	基礎デザイン	衣服基礎 実験・実習	天文学と 宇宙観の歴史			
V					ファッション ビジネス論	

#### 1年 後期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
I	Presentation English	染織文化史		身体運動 I B		
II				基礎情報処理	被服科学 基礎論 III	Active English
III			被服科学 基礎論 II			
IV	基礎デザイン 演習	被服人間工学	ライフプラン とキャリア デザイン			
V			人間と生活			衣材料学 I

#### 2年 前期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
I	服飾デザイン		衣環境論	アパレル 生産実習 I	衣材料学 実験 I	
II	工業デザイン論	心と健康		アパレル 生産実習 I	衣材料学 実験 I	
III	色彩学		繊維材料学		アパレル設計 ・生産論 I	
IV	消費生活論 I				運動環境 生理学	
V	染色加工学		西洋美術史			

#### 2年 後期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
I				アパレル 生産実習 II	衣材料学 実験 II	
II		生活と経済		アパレル 生産実習 II	衣材料学 実験 II	
III	色彩学演習		倫理学入門		アパレル設計 ・生産論 II	
IV	消費生活論 II				ファッション の化学	
V	テキスタイル 管理学	ユニバーサル デザイン論	社会生活入門		社会保障入門	

#### 3年 前期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
I	染色加工学 実験					
II	染色加工学 実験				ファッション マーケティング 論	
III		服飾美学 I	アパレル品質 管理のケース スタディ		衣造形実習 I	
IV	アパレル デザイン論	衣服文化 演習 I (ゼミ)			衣造形実習 I	
V			消費科学		アパレルCAD 演習	

#### 3年 後期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
I			テキスタイル 管理学実験			
II	アパレル 企画論	衣服文化 演習 II (ゼミ)	テキスタイル 管理学実験		衣料商品学	
III		服飾美学 II	衣材料学 実験 III		衣造形実習 II	
IV			衣材料学 実験 III		衣造形実習 II	
V						



# 教職課程履修者

家庭科教員の免許を取得するための科目を履修します。卒業要件に含まれない科目も多いため、他の人より履修科目が多くなります。教育実習や看護体験など校外で開講される科目が多いことも特徴です。2、3年次は必修科目が増えて忙しくなるので、1年のうちにできるだけ単位を取っておくことがオススメです！

## 1年前期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
I	Presentation English		衣生活文化論	身体運動 I A		
II	色彩環境論	家政学概論	日本美術史			Active English
III	日本国憲法	衣服基礎実験・実習	家庭管理論			
IV	基礎デザイン	衣服基礎実験・実習				
V			人間と生活			

## 1年後期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
I	Presentation English		ファッション論	身体運動 I B		
II	世界の女性史				被服科学基礎論 III	Active English
III		被服人間工学	被服科学基礎論 II			
IV	基礎デザイン演習		東洋音楽の歴史			
V		教職基礎論	人間と生活			衣材料学 I

## 2年前期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
I	服飾デザイン		衣環境論	衣材料学実験 I	アパレル生産実習 I	栄養・食品科学
II			西洋服飾文化史 I	衣材料学実験 I	アパレル生産実習 I	
III	色彩学		繊維材料学		アパレル設計・生産論 I	
IV	消費生活論 I		カリキュラム論		運動環境生理学	
V	教育社会学				教育心理学	

## 2年後期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
I		染織文化史				道德教育の指導法
II	日本経済	情報と通信	西洋服飾文化史 II			特別活動・総合的な学習の時間の指導法
III	色彩学演習		生活・管理論と化学			アパレル設計・生産論 II
IV	教育学概論					教育方法・技術
V	テキスタイル管理学	ユニバーサルデザイン論	家庭科教育法 I			

## 3年前期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
I				住居論	家庭電気・機械及び情報処理	
II		衣服文化演習 I (ゼミ)			生徒指導・進路相談	
III		服飾美学 I	調理実習 I		衣造形実習 I	
IV			調理実習 I		衣造形実習 I	
V		家庭科教育法 II	消費科学			

## 3年後期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
I		保育学	学校カウンセリング基礎論		家庭科教育法 IV	
II		衣服文化演習 II (ゼミ)	家族関係論			衣料商品学
III	特別支援教育	服飾美学 II	調理実習 II			
IV	アパレル企画論		調理実習 II			
V		家庭科教育法 III				

# 資格取得なし

必修科目以外は自由に授業を選ぶことができるため、他の学科の科目も取りやすいです。資格取得を目指す人たちと比べて自由に学ぶことができ、時間にゆとりがあります。バイトやサークル、TA(ティーチングアシスタント)や教職以外の資格の勉強など、自分のやりたい活動と両立できることが特徴です。

## 1年前期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
I	Presentation English	民族服飾論	衣生活文化論	身体運動 I A		
II		家政学概論	被服科学基礎論 I			Active English
III		衣服基礎実験・実習 A	家庭管理論		中国語入門	
IV	基礎デザイン	衣服基礎実験・実習 A			衣と健康	
V	中国語入門					

## 1年後期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
I	Presentation English	染色文化史	ファッション論	身体運動 I B	中国語LL初級	
II				基礎情報処理	被服科学基礎論 III	Active English
III			衣材料学		中国語初級	
IV			ライフプランとキャリアデザイン			
V	基礎デザイン演習	舞台芸術の歴史東洋	音楽の歴史東洋	社会生活入門		

## 2年前期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
I	服飾デザイン				アパレル生産実習 I	
II	色彩環境学	心と健康	ジェンダー論入門		アパレル生産実習 I	
III	色彩学				アパレル設計・生産論 I	
IV			生活と食物		人間と生活	
V						

## 2年後期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
I	服飾デザイン演習				市民社会と法	
II			家族関係論		食と健康	
III					アパレル設計・生産論 II	
IV	心理学					
V						

## 3年前期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
I						
II			西洋服飾文化史 I			
III		服飾美学 I	アパレル品質管理のケーススタディ		衣造形実習 I	
IV	アパレルデザイン論		造形芸術論 I		衣造形実習 I	
V					アパレルCAD演習 A	

## 3年後期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
I		機能アパレル論				
II		被服科学演習(ゼミ)	西洋服飾文化史 II			
III		服飾美学 II				
IV	アパレル企画論		造形芸術論 II		高分子分析法	
V					アパレルCAD演習 B	





2.

# CLASSES INTRODUCTION

授業紹介

# 材料

## Materials Science

### 繊維材料学

繊維の分類を始め、その構造、性質、用途について詳細に学びます。天然繊維、化学繊維を問わず、衣料用繊維は基本的に鎖状高分子から成り立っています。各種繊維の基本的性質を化学構造の違い、結晶・非晶等、分子集合状態の違いなどにより学習します。また新しい動向を含め、天然繊維を越えたとも謳われる快適性合成繊維や超高性能繊維・機能性繊維についても学ぶことができます。

### 学生のコメント

- ◆授業内で使用する構造式や用語はその都度丁寧に説明されるため、高校で化学を学んでいない学生でも安心して受講できます。
- ◆テキスタイル製品はデザイン性だけではない、という気づきを得ました。

### 衣材料学実験Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

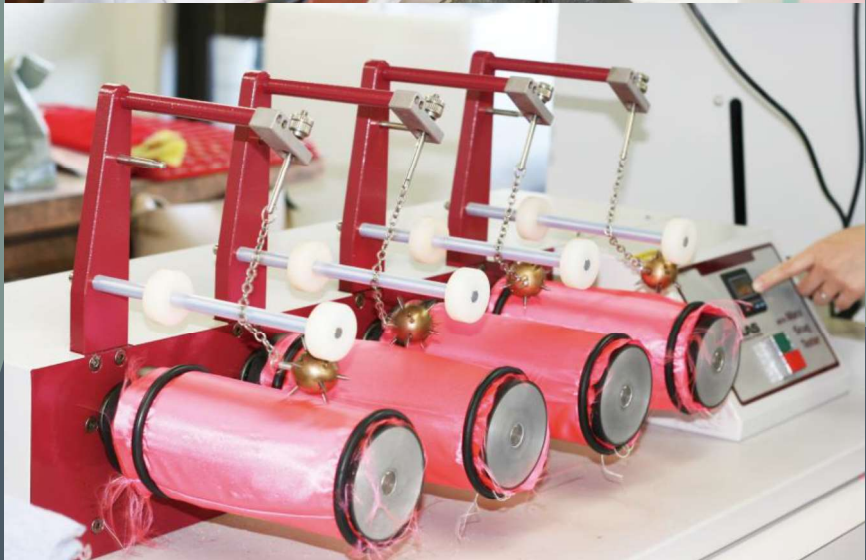
Ⅰでは、繊維の鑑別実験と布の混用率測定実験を様々な観点・方法を用いて実験し、主要な繊維や布の化学的、物理的性質を学びます。

Ⅱでは、Ⅰや他の材料関係の講義で学んだ知識や技術を用いて繊維および繊維製品の構造と物理的性能に関する基礎的実験を行い、主としてJIS(日本工業規格)法を中心とする試験・評価法を体得します。布の構成に関する実験、耐久性に関する実験、外観・形態に関する実験、衛生・着心地に関する試験を中心に班ごとにローテーションして行います。

Ⅲでは、応用面に力点をおいて、布(一部繊維を含む)を中心とした繊維製品の試験・評価法について広範囲に実験します。実際に衣服として着用されることを考慮した性能評価を化学的、物理的に考察していきます。

### 学生のコメント

- ◆Ⅰは、多くの学生が大学で最初に履修する実験科目なので、実験器具や試薬の扱い方、実験におけるレポートの書き方も学ぶことができます。
- ◆生地の特徴を繊維や組織の違いから考察しました。発見が多く、班のメンバーと協力できることも魅力の一つです。





# 整理・染色

## Arrangement Dyeing

### 染色加工学

染料・顔料の種類と性質および染色方法に関する基本的な知識を学ぶことができます。色の見え方・各種繊維への着色の原理・染色前後の加工・染色物の堅ろう性(光、洗濯、汗、摩擦など外界の影響に対してどの程度変色・退色するか、あるいは抵抗性があるか)の試験とその評価方法・消費者からのクレーム処理の知識を学びます。

### 学生のコメント

- ◆衣料管理士(TA)と繊維製品品質管理士(TES)の資格習得には欠かせない授業です。
- ◆洗剤や染料の仕組みからクレーム処理まで幅広く学ぶことができました。



### 染色加工学実験

各種染料の繊維に対する染着性ならびに堅ろう性に関する実験を行い、繊維や染料による染まり方の違いを理解していきます。用いる染料は直接染料、酸性染料、塩基性染料、カチオン染料、反応染料や分散染料などさまざまです。一年生から学んできた、繊維や織物の特性の知識を総動員して実験を行うので、理解が深まります。

### 学生のコメント

- ◆実験ごとにレポートが毎週あるので、ほかの授業との両立が大変ですが、実験はグループごとに分かれ、また先生のサポートも多いので安心して履修できます。
- ◆染料による染まり方の違いを実践的に学ぶことができるため、理解が深まりました。染色過程を観察することも面白いです。
- ◆衣料管理士取得に必要な科目です。



# 衣環境

## Clothing Environment



### 衣環境学実験

着心地に関する快適性や安全性を評価する為に必要な計測技術とその解析方法について学びます。衣服の着心地は、生理的・心理的反応、繊維製品の物理的特性に関わっており、それらを計測する能力が身に付きます。条件を変更しての身体計測や温度感覚の計測を行い、それに基づいた応用実験、結果発表会を行います。着心地に必要な要素である快適性・安全性を実験によって、より深く学ぶことができます。

前半では平均皮膚温の測定や感覚測定など、衣環境を考えるための実験を行います。後半では各自で快適な衣服を考えるためにテーマを決めて実験を行い、最後にプレゼンテーションをします。

### 学生コメント

- ◆パソコンを使用する授業ですが、何度か Word、Excel、PowerPoint の使い方の授業があるため、安心して履修できます。
- ◆恒温恒湿室を使用して、人間の発汗量比較や体温の変化観察をする事ができるため、学びの多い時間でした。



### 衣環境学

衣環境の快適性について、その要因となる人間―被服―環境の関係でとらえ、「着ていて心地よい」という衣服の着心地について、暑さ寒さの快適性、動きやすさの快適性、肌触りの快適性の観点から学びます。身体から常に発生する熱や水分にはどのような特徴があるのか、そしてそれを衣服がどういった機能で処理し、快適な状態を維持するのか、人体が動く上で衣服にどれだけゆとりが必要なのか、着心地を考慮してどのように服を設計するべきか等、私たちの身体の機能と衣服を照らし合わせて考えていきます。

### 学生コメント

- ◆機能や着心地の観点から衣服を見ることができ、被服学の深い部分を学びました。
- ◆服だけでなく、汗や触感、衣服圧といった人間の感覚や身体の機能についても学び、着心地について深く考えることができました。



### 運動環境生理学

この講義では、その名が示す通り「運動」に特化した身体機能と衣服の関係について学ぶことができます。ヒトの基礎的な身体機能について学習する「衣人体生理学」の講義と違い、ヒトの日常動作をはじめとする身体運動の生理学的機能について、身体と外部環境の相互作用の観点から学び、身体運動における被服の果たす役割について考えます。

### 学生コメント

- ◆生理学という難しいイメージがありますが、基礎的な内容を一から学習できるのでわかりやすいです。
- ◆講義では図、イラスト、動画などが豊富に使われるため、高校で生物を選択していなくても十分ついていける内容です。
- ◆関節の動き方や筋肉と神経の関係、ランニングシューズの機能が身体に及ぼす効果など、人間の身体機能の繊細さ、運動時における衣服の優れた効果に驚くことがたくさんありました。



## 西洋服飾文化史 I・II

ヨーロッパを中心とした西洋の服飾について、Iでは古代から17世紀までを、IIでは18世紀から現代までの服飾文化の変遷を、時代の流れとともに学びます。まず服飾の基本用語を学び、次に画像資料で理解を深めます。画像資料は美しい絵画や彫刻、素敵なファッションプレートなど様々な作品をまとめたもので、多くの作品に触れることができます。

### 学生コメント

- ◆ひとつの時代の内容が終わるごとに、その時代の服飾文化がわかる映画紹介があり、『マリーアントネット』を時間があるときに鑑賞しました。学んだことと照らし合わせながら、普段とは違った視点で映画を鑑賞することができます。
- ◆被服学科の中でも毎年人気の高い講義です。私はロココ時代に魅了されました。

## 服飾美学 I・II

現代とは異なる西洋の服飾から受け継がれた、人間の美意識や生活感情を読み解き、服飾のもつ社会的・文化的意味や機能について新たな発見ができる講義です。Iでは、特に服飾と人間の感性(五感)に着目し、服飾と清潔感、ふるまい、エチケット、文学との関係を学びます。IIでは、服飾とアート、メディア(さまざまな文献資料)との関係に重点をおき、歴史上の西洋服飾を中心とする様々な事例を学びます。絵画を通して、当時の服飾に込められた想いや感性など、いくつもの視点から服飾を美学として捉えていきます。

### 学生コメント

- ◆当時の人々の生活や美意識、文化など西洋服飾について様々な視点から学ぶことができます。新たな発見が多く、面白い授業です。
- ◆授業に使われる画像資料が綺麗で、見ていてとても楽しいです。現代で生きる私たちとは異なる考え方で服飾を楽しむ人々の生活を知ることが出来ました。

*Le Rendez-vous pour Marly.*



## 日本服飾文化史 I・II

Iでは、縄文時代～室町時代までの服飾文化を、IIでは、安土桃山時代以降の服飾の変遷について学びます。IIでは、近代以降の和装としての「きもの」の受容と、洋装化への歩み、染織産業の変化について触れ、服の形態の変化だけでなく、装う人々や文化、歴史に関わる部分も踏まえながら学びます。

### 学生コメント

- ◆普段は馴染みのない文献資料や絵画資料を見ることができて、面白いです。
- ◆資料の見方は授業内で教えてもらえるので、着物に興味がある人はもちろん、日本の歴史に馴染みがない人も参加しやすいです。

## 民族服飾論

民族とは何か、定義を考えるとところからはじまり、「民族衣装」と呼ばれ、定義されている各服飾の染織や成り立ちの過程、さらに現在どのように着用されているのかを学びます。講義ではアイヌ、日本(ヤマト)、琉球、朝鮮・韓国、中国、インドネシア、インドの民族衣装を扱い民族と服飾との関係を考察します。映像資料を見ることも多く文化的側面だけでなく、政治的側面からも民族衣装の持つ意味について学びます。

### 学生コメント

- ◆なかなか見ることのできない民族のリアルな生活様式を、映像で見ることができて、面白かったです。
- ◆世界の民族の様々な文化や服装について知らない知識を学べて、驚くことがたくさんありました。





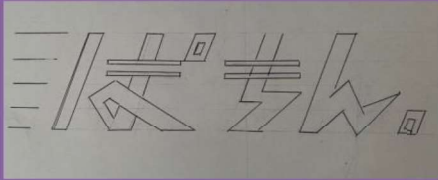
# 消費 Consumption

店の名前 「ばちん。」

ひらがなで短く印象的で覚えやすい名前が良かった。店のコンセプトが80'sのテイストの服販売であるため、ばちんというパブルがはじけた擬音のような店名は面白いかと思った。また、名前とロゴからレトロな印象を持ってもらえると考えた。アイコンは、女性向けのブランドにするのならこのようなアイコンを使いたいが、ユニセックスを展開するならば変更の余地あり。ばちんという擬音から、扶むアクセサリなどが思い浮かんだため、髪留めやイヤリングなどをアイコンにすることも考え中。

店名ロゴ案

アイコン案



## 消費生活論 I・II

Iでは、なぜ消費者問題は発生するのか、その対応はどのようなものであったか、消費者にはどのような権利があるのか等、消費生活に関わるテーマについて生活者の視点から解明し、その問題点の改善方策やグローバルな視点での生活環境の在り方を考察します。

IIでは、私達が問題に直面した場合にどのような解決策があり得るのか、法律学の視点を中心に考察します。

### 学生コメント

- ◆生活の中でこれから直面するかもしれない問題に対して、どのように対処すればよいか、自分の生活を守るための知識を学べました。
- ◆消費者であるからこそ、ためになる事を学ぶことができました。

## ファッションマーケティング論

ファッション産業の歴史・現状・将来について、実践的な「ブランドビジネス」を多く取り扱いながら学びます。日本のファッション業界を取り巻く環境は変化が激しく、それに対応し市場のあり方も変化しています。消費者行動を把握し、どのように販売促進を図るか、就職後に役立つスキルやイメージを掴むことができます。また、講義の最後には自分で考えた「アパレルブランド」を立案し、企画書の作成を行います。

### 学生コメント

- ◆アパレル業界の変遷を通して、今後のブランドビジネスについて考えることができました。
- ◆アパレル業界に興味がある人にオススメです。期末課題の企画書は、作成中に学べることも多く、楽しく考えることができました。

## ビジュアルスタイリング

「色々」は名前の通り、様々なアイテム、部分に色味を持つてる、気分の上げるファッションブランドです。



左：シックなコーデに映える、色を合わせたスタイリング  
中央：古着の個性的な色柄に負けないインパクトのある小物を指し色に持つてるスタイリング  
右：遊び心のあるカラーコーディネートスタイリング

大振りなアクセサリやビーズのカバンなど、色・形・素材でインパクトのある小物

ファッションマーケティング論で学生が立案した、アパレルブランドの企画書

## 色彩学

光と色の関係、目が見える仕組みや色の表し方と色系の基礎、色感覚の基礎特性である三色性と反対色性、乳幼児やお年寄りの色の見え方の変化、色彩計を使った色の計測方法など色彩を活用する際に必要な基礎知識を学ぶことができます。色は視覚情報であり、ファッションの印象を決める大切な要素です。ファッションを学ぶ上で色についての知識は欠かすことができません。

### 学生コメント

- ◆色彩検定の資格取得に役立つ授業です。受験を考えている方にオススメです。
- ◆学んだことを参考に、服のコーディネートを楽しんでいます。カラフルなアイテムを上手に取り入れられるようになりました。

## 色彩学演習

色彩学で学んだ知識をもとに、実際に色票や色彩サンプルを用いながら色の並べ方や配色サンプル作成、配色イメージをもとに作品を制作し、最後にSD法を用いてイメージ評価を行います。色の持つ様々な視覚効果や心理効果を踏まえた対比や同化、さらに各種配色技法、色相別のカラーージュ作品など、課題やイメージに合った配色サンプルの作成を通して実践的な色彩の理解と技術が身に付きます。

### 学生コメント

- ◆色の体系を実際の色票で確認しながら進めるため、色というものについて深く理解することができました。
- ◆自分の手を実際に動かす作業が中心の授業のため、楽しみながらより実践的に色彩を学ぶことができました。





## 基礎デザイン演習

被服、家電製品、家具、自動車、住宅、公共空間などの人工物を、より魅力的に使いやすく設計・デザインする際の基本的なスキルを、実習を通して身につけます。鉛筆の削り方や使い方、デッサンの方法から始まり、立体、静物、人体の書き方を学びます。さらに、被服学科のロゴやキャラクター、配色作品を考えるなど、基礎デザインで学んだ内容を楽しく実践できます。

## 学生コメント

- ◆遠近法や模写、一般的な頭身で描く人体モデルなど、描き方の基本を学びました。補助線やポイントを抑えることで上手く描くことができました。
- ◆絵に自信がなくても楽しく学ぶことができます。人気の高い講義です。



## 基礎デザイン

優れたデザイナーは、デザインの基本原則やルール・手法を理解し、自由に使いこなせる道具として身につけています。しかし、様々なものをより良く、より魅力的に、よりわかりやすく、より使いやすくデザインする際の基本的な原則やルールはそう多くありません。この講義ではそれらについて学び、日常生活や仕事でも使える法則やノウハウを身につけることができます。

## 学生コメント

- ◆デザイン性の優れたものにはどういった特徴があるのか、身につけられる情報が豊富にありました。
- ◆何かのデザインをする際、講義で学んだ原則や手法を取り入れることで、主観ではなく客観的に良いものを作り出せるようになりました。



先生が作成された作品

## テキスタイル工芸演習

※2025年度よりテキスタイル工芸演習は授業の内容が大きく変更になります。

パリのオートクチュール(高級注文服)のアトリエで実際に使われている技法を学びます。実際にパリのオートクチュールの世界を経験された先生から直接技法を学ぶことができます。オートクチュールの有名メゾンのドレス作品にも使用され、レースの最高級品と呼ばれる繊細で優雅なリバーレースを中心に使用し、自分オリジナルの一着を仕立て上げます。この授業は1年を通して履修します。自分でデザイン、型紙を決め制作に取り掛かります。オートクチュール独特の手法で、一針一針緻密に縫い進め全て手縫いによる技法で作品を仕上げていきます。その技法はプレタポルテ(高級既製服)や量産衣料と全く異なるものです。また、フランスの服飾造形専門用語も使用しながら授業が進んでいきます。なかなか学ぶ機会の少ない技法、そしてファッションデザインに対する審美眼、新たな視点を身につけることができます。

## 学生コメント

- ◆オートクチュール出身の先生から直接技法を学べる機会はなかなか無いので貴重な良い経験となりました。
- ◆根気がある作業にはなりますが、作品が完成したときの達成感はこれまでの人生で1番大きなものでした。また、大変だったからこそ友達と励ましあい仲も深まった気がします。
- ◆ほぼ全て手縫いで仕上げているため、自分の手縫いのスピードが早くなりました。
- ◆本場でも使われるようなリバーレースを使用するため、完成した作品はパーティドレスなどとしても着用できるような仕上がりになります。



## アパレル生産実習Ⅰ・Ⅱ

Ⅰは、被服学科の講義の中で最初に取り組む衣服製作の実習です。衣服構成のための人体計測法、平面製図法と型紙の作成、ミシンを使ったスカートの縫製方法など、衣服製作の基礎的な技術をこの実習で学ぶことができます。人体計測法の実習では、身体の隅々の寸法を測り、自分の体型の特徴を知ることができます。また実習室には、三次元形態(3D)計測器も備わっているため、機械による精密な計測も体験できます。平面製図の実習では、自分の体型データをもとに、フィット性の高い衣服の設計方法を学びます。そしてスカート製作の実習では、実際に職業用のミシンを使用し、衣服縫製の基礎を身につけます。

Ⅱは、工業生産の基礎実習としてジャケットを製作します。アパレルCAD(型紙を作成する機械)を使用した型紙の作成、衣服素材や副資材(ボタンや接着芯)の取り扱い方法、その他、各種縫製機械の使用法を学び、効率的な工業生産の仕組みを学ぶことができます。

### 学生コメント

- ◆服を作った経験がなかったのですが、先生が丁寧に教えてくださるので安心して取り組みました。
- ◆就職活動でも使えるタイトスカートを作成しました。体に美しくフィットするスカートを完成させることができ実用的です。
- ◆ジャケットのデザインは、アパレル生産実習Ⅰのスカートに比べてデザインの自由度が高く、丈や袖の長さ、襟の形状、自分好みの布を用いて製作できるのが魅力的です。



## 衣造形実習Ⅰ・Ⅱ

Ⅰでは浴衣の制作を通し、和裁の基礎を学びます。和裁独自の平面構成による裁断方法や縫製方法における基礎技術や用語を習得し、さらに和服の着付けも体験します。自分で好きな反物を購入し、全て手縫いで仕上げていきます。

Ⅱでは平面製図による文化式原型製図や、襟、袖、フレアやプリーツ、ギャザーへの展開などの製図を学習します。それらを通じて被服の構成を学び、応用として実際にワンピースを製作します。このワンピースはトレンド分析の市場調査レポートを基に各自でデザインし、自身のサイズに合った原型を用いてパターンの作成を行います。2・3年生で学んだ知識と技術をフル活用する授業です。

### 学生コメント

- ◆既製品よりも自分好みの浴衣に仕上げることができます。3年生の前期開講の授業のため、夏休み期間に仕上がった浴衣を着て、花火大会やお祭りにいける楽しみもあります。
- ◆時間と労力がかかりますが、出来上がったときの達成感や感動は計り知れないです。
- ◆1から考えたデザインで完成度の高いワンピースを作ることができました。
- ◆自分でデザインしたワンピースはお気に入りの一着です。作り方を学んだので、また作成したいと思います。





作成したオリジナルのテキスタイルを写真と合成し、着用時のイメージを掴む。



大型カラープリンターを用いたオリジナルトートバッグ



作成したセットアップをバーチャルモデルに着装させ、衣服圧や素材による変化、形状など鮮明な情報を把握する。

## アパレルCAD演習

アパレルCADとは、パターンメイキングから縫製仕様書の作成に至るまでの多様な情報を効率よくコンピューターで作成することを意味します。この講義ではアパレルCADの基礎知識や代表的なデザインソフト(パターンメイキングソフト、テキスタイルデザインソフト、パーチャルフィッティングソフト)及びコンピューター周辺機器の基本操作を学習します。さらに、大型カラープリンターを用いて好みの画像を布にプリントする手法についても実習します。

## 学生コメント

- ◆アパレル業界で役に立つ実践的な力を身につけることができるので、アパレル業界へ就職を考えている人にオススメです。
- ◆作成したオリジナルトートバッグは、自身で描いたイラストや愛犬の写真など、各々の個性が溢れていました。市販のプリントバックと変わらない仕上がりで気に入って使っています。

## 服飾デザイン

実際にパリのクチュールの世界を経験されていた先生による講義で、文化的・歴史的・科学的視点から服飾デザインについてグローバルに学ぶことができます。近代デザイナーの歴史、点や線のデザイン効果による印象の違い、色・構図・素材によるデザイン表現など、実際に自らの美的観点に基づき服飾デザインについて考察します。デザイン画の描き方も含め、服飾デザインにおける基礎知識と応用を実践的に学習できます。また、アパレル業界の実際や、デザイナーの視点から流行・トレンドを捉えることもできます。

## 学生コメント

- ◆ハイブランドの最新コレクション情報やトレンドの傾向、ニュースなどの紹介・説明が頻繁にあるため、将来アパレル業界へ就職を考えている人には刺激的な講義です。
- ◆就職先にファッションデザイン関係を志望してはいたませんが、興味があったので履修しました。普段デザインすることに慣れていない分、大変な部分もありますが、とても新鮮で楽しかったです。

## 服飾デザイン演習

9頭身ヌードモデル、デザイン画、製品図の描き方、デザイン、素材表現などの基礎知識を学び、最終的に自身で決めたテーマに基づくポートフォリオを制作します。ヌードモデルの描き方は、身体の動きや重心、バランスの捉え方、光と影の表現などを複数回にわたって学習します。デザイン画を製品図に起こす方法、画材選び、服飾素材を絵で表現することを学んだ後、最終課題としてポートフォリオ制作に取り組みます。

## 学生コメント

- ◆リサーチを重ねることで、どのように良いデザインを生み出していくのか、どうすれば自分のイメージを正確に表現し、第三者に説得力を持って伝えることができるのかを学ぶことができました。
- ◆将来、衣装製作に携わる仕事をしたい人におすすめです。









3.

# LABORATORY INTRODUCTION

研究室紹介

# 被服整理学・ 染色加工学 研究室



実験で必要となる分析機器や計測機器の使い方を学ぶ。



**榎本一郎**  
Ichiro Enomoto

## 経歴

工学院大学 工学部 工業化学科 卒業  
東京大学大学院 工学系研究科 修了 博士(工学)  
東京都立アイソトープ総合研究所  
東京都立繊維工業試験場(地独)東京都立産業技術  
研究センター  
JICA短期専門家派遣 マレーシア原子力研究所  
繊維学会企画委員  
繊維学会年次大会実行委員  
相模原市体育指導委員

## 受賞学術賞

繊維機械学会繊維系研究機関シンポジウム  
優秀ポスター賞 2012年

## 研究内容

被服整理学と染色加工学の2本立てで研究を進めている。被服整理学では、主にオゾン水・ファインバブルを利用した衣服の洗濯について研究している。ファインバブルを利用した技術は、各産業分野で効果が立証されているが、最も身近である衣服の洗濯に関して明らかな効果が得られていない。この分野のパイオニアの一人として、生活に役立つ研究成果を目標としている。染色加工学では、これまで染料による染色が出来なかったポリオレフィン繊維の染色に成功している。繊維の表面を改質することで達成でき、今後衣料用途へと発展させていく。また、植物染料による絹布への染色に機器分析を取り入れ、化学的な視点から研究に取り組んでいる。

## Q&A

### Q1 趣味は何ですか？

家庭菜園です。

### Q2 朝ごはんはパン派ですか？ご飯派ですか？

パン派

### Q3 ハンカチの色は何色ですか？模様や機能的に

気にしている特徴があれば教えてください。

緑色のチェック柄が好きです。

## Message

時間を自由に使えるときは大学時代にしかないなので、やりたいことを思う存分やってほしい。海外への留学も良いですし、国内の隅々まで旅するのも良いかと思います。多くの経験を通じて、社会人になる前に自分を磨いて下さい。



# ゼミ紹介

3年次のゼミでは、被服整理学や染色加工学に関係する文献を調べて、今何が課題となっているのか現状を把握し、次の卒業研究へつながる情報や知識を得る。必要に応じて、各種分析や計測機器の取り扱いを学び、実際に分析・計測を行い得られるデータから何がわかるのかを学ぶ。

4年次では、実際にハンカチやストールなどを自分の好きな色に染めてもらい、ものづくりに興味をもってもらうことから始めている。その後、さらに深めた各自の卒業研究に関連する文献調査、分析機器の取り扱い等を習得し、順次研究を進めていく。ものづくりの大切さを理解してもらうため、適宜織物、編み物、染物工場の見学も取り入れている。



ゼミの様子

## 卒業論文

被服整理学に関係する分野では、オゾン・ファインバブルによる効果的な洗濯条件の検討と和服(絹地)のシミ抜きに関する研究を進めている。染色加工学では、高強度繊維の衣料用途への適用について研究を深めると共に、機器分析を取り入れた化学的な視点からの植物染料による染色を行っている。

### 〈卒業論文テーマ〉

- ・疎水性高強度繊維への樹脂加工
- ・クロマトグラフィーによる植物抽出色素の解析
- ・ファインバブル水による洗濯が香料成分に作用するメカニズム
- ・クロロフィル成分を活用した絹織物の緑色染色に関する研究
- ・デジタル捺染による伊勢型紙を模した江戸小紋の創製
- ・洗濯時におけるオゾン・ファインバブル水による衣服の除菌効果
- ・プラズマ処理及びウルトラファインバブル水による羊毛の染色効果

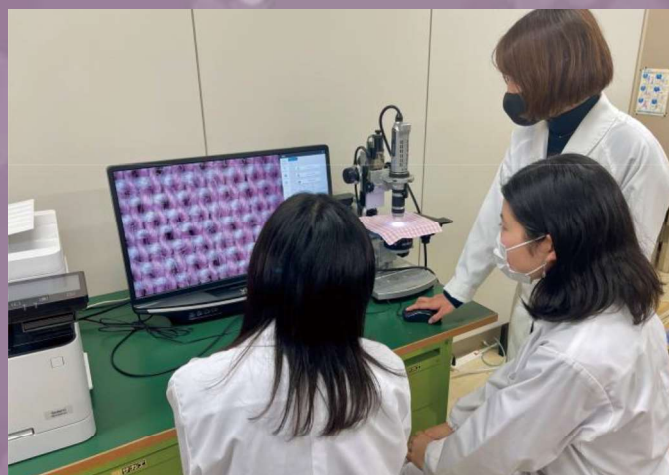
## 就職実績

一般財団法人 カケンテストセンター/一般財団法人 メンケン品質検査協会/  
豊島株式会社/株式会社みずほ銀行/国際自動車株式会社 など



注染の実習  
注染は日本の伝統的な染色方法の一つ。

# 衣材料学 研究室



マイクロスコープ実験風景



松梨久仁子  
Kuniko Matsunashi

## 経歴

日本女子大学家政学部被服学科卒業  
日本女子大学大学院家政学研究科被服学専攻  
修了博士(学術)  
日本繊維製品消費科学会理事  
組紐・組物学会理事・副会長  
日本衣料管理協会理事・常任委員会委員長  
日本家政学会被服材料学部会常任幹事

## 受賞学術賞

日本繊維製品消費科学会  
奨励賞1995年  
年度論文賞2014年  
論文賞2016年  
年度論文賞2022年

## 研究内容

衣服の材料となる繊維、糸、布に関して、それぞれの性状や物性の面から、衣服の性能や繊維製品に発現する性質との関係などを主な研究対象としている。実際の衣服着用時や取り扱いの際に不快さや不便さなどを感じた点をテーマに取り上げ、その原因追及や改善方法について検討している。主な研究テーマを大別すると、以下のようになる。

- 1,生地特性や構成条件が繊維製品の特性・性能に与える影響
- 2,繰り返し着用、タンブル乾燥、布の糊付け加工、洗濯などの消費過程が布の性状変化に及ぼす影響
- 3,各種ミシンにおける縫製加工における諸問題の技術的解明
- 4,組紐に関する研究

## Q&A

### Q1 趣味は何ですか？

しいていえば料理かな？昔はお菓子をよく作っていましたが、食べる人がいないので作らなくなりました。

### Q2 朝ごはんはパン派ですか？ご飯派ですか？

たまにパンも食べますが、基本的にご飯です。

### Q3 ハンカチの色は何色ですか？模様や機能的に

気にしている特徴があれば教えてください。

色も模様もこだわりはありません。アイロンがけをしたくないのでフェイラーのタオルハンカチを使っています。

## Message

被服学科は衣服について多角的に勉強できます。服が好き、布が好き、おしゃれが好き、服作り・手芸など物作りが好きな生徒さんたちに是非入学してほしいです。数学や化学に苦手意識を持っている人、手先が不器用で服作りは不得手と思っている人でも、大学に入ってから必要な知識や技術を身につけていけばよいのです。好きこそ物の上手なれ、です。



# ゼミ紹介

3年生のゼミでは、衣材料学に関する国内外の文献を輪読し、卒業論文のテーマを模索するとともに、パワーポイントによる発表を行いプレゼンテーション力を身につける。さらに、卒業研究における実験で使用する実験装置の操作方法を学び、データ解析のために多変量解析の知識と手法を修得する。また、ゼミで一つのテーマを決め、被服材料に関するアンケート調査を行う。その結果をまとめ、4年生の6月に学会でポスター発表を行う。

4年生では卒論テーマに沿って実験計画を立て、実験を遂行していくことになる。実験で得られたデータを教員や研究のメンバーとディスカッションしながら、卒業論文を書き上げていく。



組紐実験風景

## 卒業論文

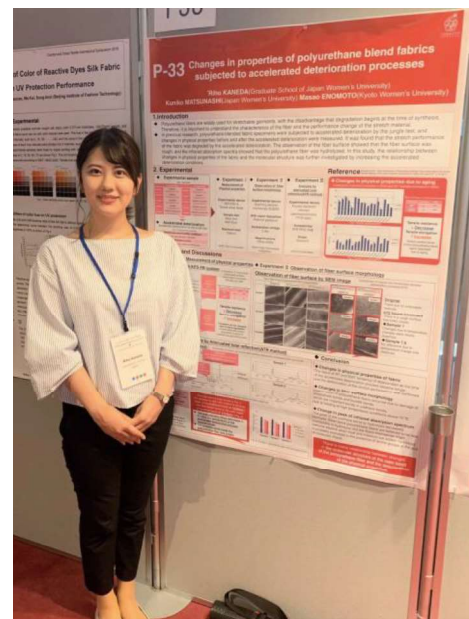
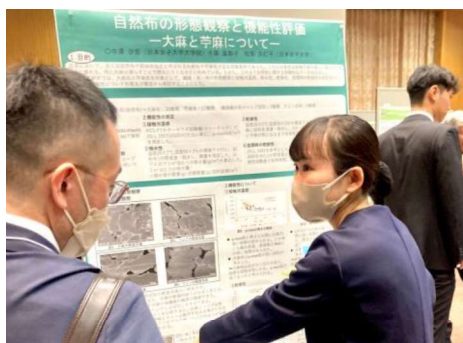
材料学の立場から、繊維・糸・布の力学的特性を中心に、実際の衣服や繊維製品の製作や取り扱いに反映させたテーマで研究を行う。主なテーマは、肌触りがよく刺激の少ない口拭き用素材に関する研究、布の風合いの数値化、布地の特性が衣服シルエットや着心地に及ぼす影響、布地の力学的特性と可能性、組紐の性能に関する研究などを行っている。

### 〈卒業論文テーマ〉

- ・各種清拭素材の肌への刺激評価
- ・おもりバランスと素材の違いが組紐特性に与える影響
- ・布の触感・風合いの数値化
- ・清拭素材の物性が拭き取り刺激に及ぼす影響
- ・縫い目部の物性と触感評価
- ・吸水速乾素材の吸水性評価の検討
- ・組紐の作製条件が組紐の外観と力学的特性に及ぼす影響

## 就職実績

ニッセンケン品質評価センター/ボーケン品質評価機構/ケイ・ウノ/JUKI/福助/ワールド/バイクルーズ/リコージャパン/みずほフィナンシャルグループ/ファイブフォックス/オンワード樫山/北海道警察本部/日本精工/ゾフ/キューテック/日本銀行/大学院進学 など



繊維学会でのポスター発表

# 被服人間工学 研究室



**横井孝志**  
Takashi Yokoi

## 経歴

筑波大学体育科学研究科修了(教育学博士)  
日本学術振興会特別研究員  
ペンシルバニア州立大学&南カリフォルニア大学客員  
研究員  
工業技術院製品科学研究所研究員  
工業技術院生命工学工業技術研究所主任研究員  
産業技術総合研究所HLT研究部門副部門

## 受賞学術賞

日本バイオメカニクス学会賞 1996  
日本人間工学会大島正光賞 2004  
経済産業省産業技術環境局長表彰 2013

## 研究内容

主な研究分野は人間工学、感性工学、健康・スポーツ科学、生活科学。これらの分野の研究では、身体形態、姿勢・動作、生理、心理などの人間特性を計測して得られたデータをもとに、人間の心身機能やスポーツ・作業パフォーマンスの改善、生活の中で利用する製品、環境、サービスの改善を目指している。例えば、人がより速く走るためにどう動けばよいか、健康維持増進のためにどのような運動をどの程度行えばよいか、人々にとって使いやすい製品や環境をどうデザインすればよいか、我々にとって安全、快適、機能的な衣服の条件はどのようなものか等について、様々な人々と交流しながら探求している。

## Q&A

### Q1 趣味は何ですか？

スポーツ実践(テニス、水泳、フィットネス)  
読書、映画鑑賞

### Q2 朝ごはんはパン派ですか？ご飯派ですか？

ごはん派

### Q3 ハンカチの色は何色ですか？模様や機能的に 気にしている特徴があれば教えてください。

色や模様についてはこだわりはない。

吸水性のよいものが好み。

## Message

大学生の仕事は勉強である。この勉強を通して、これまで身につけた様々な能力やスキルをさらに高め、一人前の社会人として成長し、世の中に貢献できるようになることが大学生の目標である。勉強の手段は様々ある。大学4年間の過ごし方次第で、10年後の自身の状態は大きく異なる。昨日よりも今日、今日よりも明日というかたちでコツコツと成長していただけることを期待する。



# ゼミ紹介

ゼミの活動では、できるだけ3年生と4年生が交流する機会を持ちながら、卒業研究に必要な重要スキルを学ぶ。これによって、社会人として第一線で活躍するための基礎的能力も身につく。3年のゼミでは論文の書き方や研究計画の立て方、プレゼンテーションの方法、様々な人間特性の計測方法、統計処理の方法をまず学ぶ。さらに、卒業研究として興味あるテーマについて精査し、内容を整理してテーマを絞り込む。4年のゼミでは絞り込んだ卒業研究のテーマについてさらに精査し、研究計画書としてまとめた上で、この計画書に沿って研究を実施する。後期の授業が始まる前に、研究計画の内容を3年ゼミ生の前で発表する。



## 卒業論文

人間の何らかの特性を計測することや、科学的手法・論理的な思考を駆使して研究を遂行することを強く要求する。しかし、卒業研究のテーマに制約はない。むしろ、自分自身が深く興味を持てるテーマを設定して卒業研究を行うよう指導している。このようなテーマで卒業研究を実施し、論文として完成させることによって、ほぼ全員が達成感を得られる。

### 〈卒業論文テーマ〉

- ・マスクの色が表情におよぼす影響
- ・布の視覚特性、触覚特性と色との関連性
- ・色弱者における色彩感情の特性
- ・商品のパッケージや価格が茶系飲料水の嗜好に与える影響
- ・育乳ブラの効果の評価に関する人間工学的研究
- ・高齢者の手指動作とボタンのかけやすさに関する研究
- ・口紅の色が他者に与える印象に関する研究

## 就職実績

豊島株式会社/オンワード商事株式会社/静岡中央銀行/アツギ株式会社/  
ニッセンケン品質評価センター/片倉工業株式会社/株式会社オリエンタルランド/  
株式会社YKK/ANAエアサポートサービス株式会社/日本航空株式会社 など



お互いの実験に協力したり、ゼミの仲間と談笑している。

# 服飾美学 研究室



研究室所蔵の貴重な資料



## 内村理奈

Rina Uchimura

### 経歴

お茶の水女子大学 家政学部 被服学科 卒業  
お茶の水女子大学 家政学研究科 被服学専攻(修士課程)修了  
お茶の水女子大学 人間文化研究科 比較文化学専攻(博士課程)  
単位取得満期退学 博士(人文科学)  
現在、日本女子大学 被服学科 教授

### 著書

『マリーアントワネットの衣裳部屋』(平凡社2019年)  
『名画のドレス～拡大で見る60の服飾小事実』(平凡社2021年)等

## 研究内容

西洋服飾文化史を研究している。主にフランスの宮廷や社交界にみられるファッションのエチケットの社会的意味について、同時代の文献や絵画などの資料を駆使して読み解いている。西洋服飾史の一般論のなかで、「あたりまえ」と思われているような事象を、一度疑ってみてできるだけ当時の社会的文脈のなかで捉え直し、その時代の人々の感性や心情に近づいて考えてみるということを心がけている。講義においては、学生たちの好奇心を呼び覚ませられるように、そして自発的に服飾や美術・芸術の世界や西洋の文化に関心をもってもらえるように、できるだけ多くの図像資料や写真資料を見せるようにしている。国内外の展覧会情報を定期的に配布するのもその一環である。

## Q&A

### Q1 趣味は何ですか？

美術館巡り、映画鑑賞、料理

### Q2 朝ごはんはパン派ですか？ご飯派ですか？

朝はクロワッサンです。お気に入りのお店に自ら買いに行きます。

### Q3 ハンカチの色は何色ですか？模様や機能的に気にしている特徴があれば教えてください。

タオルのハンカチ→お手洗い用

薄手のハンカチ→汗拭き用

大きめのハンカチ→お食事

## Message

大学生活の4年間は本当に貴重な4年間です。学内での勉強はもちろんですが、学外での自主的なさまざまな活動や、見聞を広めることや、本当に可能な限り、もてる力の限り、いろいろな経験をしてもらいたいと思います。どこに就職するかどうかということも大事ですが、最終的には、みなさんひとりひとりが、どれだけ幸せな人生を送れるかということが大切なので、なにかそのための核になるようなものを大学生のうちに見つけられるといいですね。



# ゼミ紹介

3年前期は、西洋服飾史関係の論文あるいは研究書を講読し、毎回2〜3テーマずつ発表を行う。発表者以外も論文要旨を提出し、全員で討論をする。論文検索の手法を学ぶ。3年後期は、欧文文献を講読し、前期と同様に発表と討論を行う。研究室所蔵の西洋服飾史研究に必要な文献資料や画像資料の実物を実見して、内容を理解し、資料の調査方法も学ぶ。3年ゼミの最後には、卒論のテーマと扱う資料を大まかに決定する。4年次では、卒論作成のための講義と、各自の研究の進捗状況の発表を行う。4年前期の最後には卒論中間報告会を行う。その他、学芸員などのゲストスピーカーを招いたり、学外授業で美術館特別見学会なども実施している。



ゼミの様子

## 卒業論文

### 〈卒業論文テーマ〉

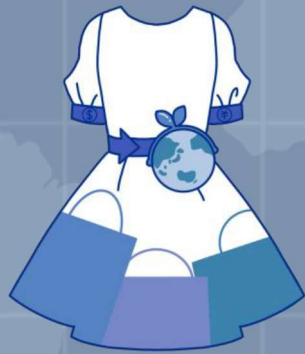
- ・被り物に込められた寓意ー中世末期のタペストリーの検討からー
- ・帽子に見られるジェンダー観ーJournal des dames et des modesの検討からー
- ・マリー・アントワネットのエンターテインメントにおけるイメージと実像
- ・印象派画家ベルト・モリゾが描いた女性と服飾
- ・ジャンヌ・ランバン~懐古趣味とアートの融合~
- ・19世紀後半フランスの絵画にみる働く女性の服装ー社会階層との関連からー
- ・香水ブランドのイメージ構築ーAmerican VOGUEの広告からの考察ー
- ・ダンディズムのネッククロスー1810年代から1820年代の指南書よりー
- ・19世紀フランスの子ども服ー男らしさと女らしさの創出ー
- ・映画『ブルックリン』にみる女性と服飾

## 就職実績

集英社/中央公論新社(マリ・クレール編集部)/高島屋百貨店  
ラルフ・ローレン/ヴァレンティノ/三越伊勢丹百貨店/楽天  
放送局アナウンサー/大学院進学/エスモード・ジャポンへ進学  
金融、IT企業、食品メーカー など



# 消費生活 研究室



日本服飾文化振興財団での「後世に残るファッションとは何か」を考える校外活動



## 勝又 淳司

Katsumata Atsushi

### 経歴

法政大学大学院政策創造研究科(修士課程)修了  
国内スポーツメーカー 営業およびマーチャン  
ダイザー  
文化服装学院 専任講師

## 研究内容

消費者行動や自然環境にもたらす負荷の観点からファッションビジネスの持続可能性に関する研究を行っています。環境負荷に配慮したMDやバイヤーを育成するための研究を行っていきます。

## Q&A

### Q1 趣味は何ですか？

読書や美術鑑賞が好きですが、20年続けているサーフィンが一番の趣味です。暇があれば行きたいです。

### Q2 朝ごはんはパン派ですか？ご飯派ですか？

完全にご飯派ですね。

### Q3 ハンカチの色は何色ですか？模様や機能的に気にしている特徴があれば教えてください。

ハンカチはネイビーなどの落ち着いた色か、柄物が多いです。

## Message

ファッション産業は企業の取り組み次第でしっかりと利益が出せる産業です。環境への負荷を減らすことも可能で、もっともっと良い産業になる可能性があります。ぜひファッションが好きな皆さんには、この事を理解しながら日本女子大学に来ていただきたいです！



## ゼミ紹介

ファッションビジネスや消費者の意識・行動について学生の皆さんに輪読・プレゼンテーションをしてもらっています。ゼミ生の皆さんにはこれらの知見を高めるとともに、ディベートする力や他者の考えを尊重する力、論理的思考力を養っていただけたらと思います。実務で役立つ数字を読み解く力も養いつつ、卒論では先行研究をじっくり読み込む指導をするなど実務×アカデミックの両輪で学んでいただきたいです。



## 卒業論文

### 〈卒業論文テーマ〉

- ・ファストファッションブランドのサステナビリティへの取り組みについて
- ・衣生活におけるサステナブルな取り組みについて ～リユースとシェアリングを中心に
- ・女性の着物消費のあり方～女子大生の消費志向から考える今後～
- ・ジュニアマーケットの動向～ローティーン女子のマーケット分析
- ・衣料品におけるフェアトレード商品の影響
- ・ファッション情報発信の多様化時代～女性誌を中心とした出版市場の今～
- ・「東北コットンプロジェクト」の意義と課題
- ・ファッション化する下着～機能追及から魅せる下着～
- ・子ども服の購買行動を考える～親は子ども服をどのように選んでいるのか～
- ・ファッションにおけるエシカル消費を考える

## 就職実績

株式会社レナウン/バリューコマース株式会社 資生堂ジャパン株式会社/ソニーペイメントサービス株式会社/  
日本航空株式会社/明治安田生命保険相互会社 など



# 染織文化 研究室



**森理恵**  
Rie Mori

## 経歴

徳川美術館  
神戸ファッション美術館  
金蘭短期大学  
京都府立大学を経て現職

## 著書

グローバル関係学5「みえない関係性」をみせる  
(共著、岩波書店、2020年)  
桃山・江戸のファッションリーダー 描かれた流行  
の変遷  
(単著、塙書房、2007年)

## 研究内容

日本とアジアの服飾文化や染織文化について研究しています。  
研究テーマは、「20世紀における『きもの』文化の近代化と国際化」、  
「洋裁文化の研究」、「民族衣装としてのキモノの成立」、「近代アジア  
におけるキモノ」などです。ファッションとその歴史を知る上で幅広い  
視野を持つことを心がけ、人種や国籍や、性や年齢や身体的特徴そ  
の他による差別のない社会を目指しています。

## Q&A

Q1 趣味は何ですか？

動画鑑賞

Q2 朝ごはんはパン派ですか？ご飯派ですか？

パン派

Q3 ハンカチの色は何色ですか？模様や機能的に  
気にしている特徴があれば教えてください。

黄色、大きめのハンカチ

## Message

進路をあまり絞り込まずに、視野を幅広く持ってください。



## ゼミ紹介

ゼミでは、日本を含むアジアの染織文化・服飾文化について研究を行っています。まず、過去の研究論文を講読しながら、研究方法と、研究結果のまとめ方、考察の進め方について学びます。次に、各自が自分の興味のあるトピックについて、文献検索、先行研究の評価、調査方法の検討などを行っていきます。同時に、ゼミ内での発表を通して、プレゼンテーションとディスカッションのスキルを身につけられるようにします。染織文化や服飾文化に実際に触れるため、見学会なども行っています。



染織文化研究室では、日本や韓国をはじめ、アジアの様々な染織文化・服飾文化を学ぶ。

## 卒業論文

日本・アジア諸地域の染織文化や服飾文化から、各自で興味あるテーマを選びます。小さいテーマであってもよいので、文献資料・画像資料・実物資料を活用し、独創性・新規性のあるテーマを設定します。

### 〈卒業論文テーマ〉

- ・『風俗画報』にみる明治期の子ども服装—洋装化の浸透を男女間で比較する—
- ・光琳模様に見る現代和風デザイン—江戸時代と現代の比較から—
- ・卒業式における袴スタイルの一般化
- ・『紫式部日記』の服飾表現にみる紫式部の女性観
- ・中原淳一が描く『乙女の港』の挿絵が少女たちに与えた影響
- ・日本における二葉の松葉模様の成立—時代と背景—
- ・日本映画から見る1980年代のファッション—当時の映画と再現した映画の比較—
- ・『主婦之友』に見る女性の洋装化・幕末大奥の服飾—揚州周延筆『千代田之大奥』を中心に—

## 就職実績

(株)バンダイナムコビジネスワーク/(株)二葉屋  
野村不動産パートナーズ(株)/イオンリテール(株)/(株)高島屋 など



(新宿区大久保のNPO法人高麗博物館にて)チマ・チョゴリ試着会。

# 運動環境 生理学 研究室



**小川 哲也**  
Tetsuya Ogawa

## 研究内容

ヒトの運動に関する研究に取り組んでいます。「運動＝スポーツ」と想像する方も多いかと思いますが、ここでは、私たちの日常における生活動作など身体の動作すべてを対象としています。もちろん、スポーツ動作も対象です。ヒトのすべての運動は、身体とそれを取り巻く外部環境とが互いに作用し合うことによって実現します。運動における骨や筋肉、神経、呼吸、循環など身体の基本的なメカニズムと、それに影響を与える外部環境の特性について調べることを研究テーマとしています。被服学科での位置づけとしては、特に、身体と外部環境の間に介在する着衣やシューズなどの役割と可能性について調べることを念頭に置いています。

## Q&A

### Q1 趣味は何ですか？

ランニング、料理、食べること、子どもと遊ぶこと、クラフトビール、ガーデニング

### Q2 朝ごはんはパン派ですか？ご飯派ですか？

パンとごはんどちらも好き。

### Q3 ハンカチの色は何色ですか？模様や機能的に気にしている特徴があれば教えてください。

紺や黒をベースとしたチェック柄。ランニングの時は白や黄色をベースとした明るい色(暗い色でも目立つ場所)

### 経歴

コロラド大学教養学部(身体運動科学専攻)卒業  
早稲田大学人間科学研究科(修士および博士課程)修了  
国立障害者リハビリテーションセンター研究所流動研究員  
早稲田大学スポーツ科学学術院次席研究員・研究員助教  
日本学術振興会特別研究員PD  
東京大学大学院総合文化研究科助教を経て  
2020年4月より現職、博士(人間科学)

### 受賞学術賞

第5回Motor Control研究会 優秀発表賞

## Message

授業や課外活動などを通して様々な情報に触れるなかで、とにかく、いろいろな経験をし、自分自身の好きなこと、興味のあることについてじっくりと考えてみてください。その上で、何かしらに一生懸命取り組んでみてください。きっと、皆さんの将来に繋がる「何か」が見えてくるのではないかと思います。



# ゼミ紹介

「運動と被服の関係性について知る」ことをテーマに、自分自身で興味深いと感じる課題を見つけ、見つけた課題の解決に向けた活動に取り組みます。課題発見に向けた資料探しの練習から始め、ヒトを対象とした実験計測やデータ解析の進め方を順次習得していきます。また、活動全体の複数の場面において文章やプレゼンによる進捗報告を行うことで、論理的な考え方や発表のスキルを身に着けることも目標としています。自分自身の課題解決に向けた取り組みはもちろんのこと、他者とも互いの活動に対して意見をし合うことで、多面的な物事の捉え方を養います。



ゼミの様子

## 卒業論文

### 〈卒業論文テーマ〉

- ・バレエのトゥシューズ着用が足関節周りの位置感覚に及ぼす影響
- ・マスクの着用による主観的息苦しさと呼吸循環応答変化
- ・和服の着用が手指の作業効率に及ぼす影響
- ・ハイヒールの着用が歩行の運動特性に与える影響
- ・衣服の着用がバイオリン演奏時の肘関節動作に与える影響
- ・上肢に対する圧迫が手指の巧緻性を伴う動作に与える影響
- ・床面の特性変化に伴うリズム運動の運動学習転移
- ・特性の異なるスカート着用による歩行動作の特性変化
- ・ドレス着用により生じる位置感覚特性の検討
- ・タイトスカートの長さが歩行の時空間的調製に及ぼす影響

## 就職実績

一般財団法人日本繊維製品品質技術センター/株式会社ワールド/日本生命保険相互会社/株式会社サントラージュ/東レACS株式会社/株式会社ミリアルリゾートホテルズ/サントリーホールディングス株式会社/株式会社ドーム/北海道ガス株式会社 など



研究室にある器具の一部

# 被服構成学 研究室



武本歩未

Ayumi Takemoto

## 研究内容

衣服は、人が着用することで初めてその機能を発揮する。この着衣基体である人体の形状と動作に着目し、三次元人体形状データによる体形研究を行っている。体形分析データから衣服の設計図であるパターンの検討を行い、衣服着用時の動作快適性を追求する。また、アパレル3D-CADのためのバーチャルボディ(仮想空間内のマネキン)の研究を行い、ファッションテックを活用したアパレル生産体制の進展に寄与することを目指している。

## Q&A

Q1 趣味は何ですか？

スノーボード、キャンプ

Q2 朝ごはんはパン派ですか？ご飯派ですか？

ごはん派

Q3 ハンカチの色は何色ですか？模様や機能的に気にしている特徴があれば教えてください。

赤、黒、白などの柄物が多いです。小物は色味のあるものを意識的に購入するようにしています。

### 経歴

日本女子大学家政学部被服学科 卒業  
日本女子大学家政学研究科被服学専攻 修了  
日本女子大学家政学部被服学科 助手  
日本女子大学家政学部被服学科 助教

### 学外委員

日本家政学会被服構成学部会 運営委員  
日本家政学会本部若手の会 副代表  
日本家政学会関東支部若手の会 幹事

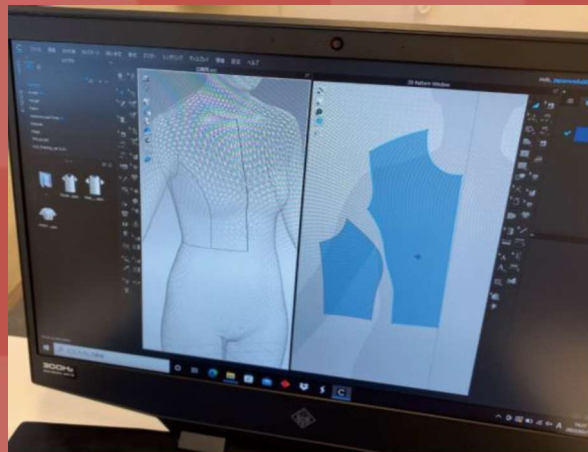
## Message

大学は、本業として勉強に取り組むことのできる最後の場所だと思います。この大切な時間を、自分の興味があることを学び、知り、追求することに使ってください。社会に出たとき、きっとそれらがあなたを豊かにしてくれると思います。



# ゼミ紹介

3年後期ゼミでは、被服に関する広い領域から関心のある課題を自ら設定し、課題に沿った論文・文献を読み、多角的に卒業研究の課題を探り、ゼミ終了時には、研究課題を決定する。4年前期ゼミでは、決定した研究課題に対して、被服構成学視点から解決法、研究手法を検討し、研究計画を立て、遂行する。調査、研究においては、その内容をより良いものにするため、資料を用いたプレゼンテーション、教員・学生とのディスカッションを行う。



## 卒業論文

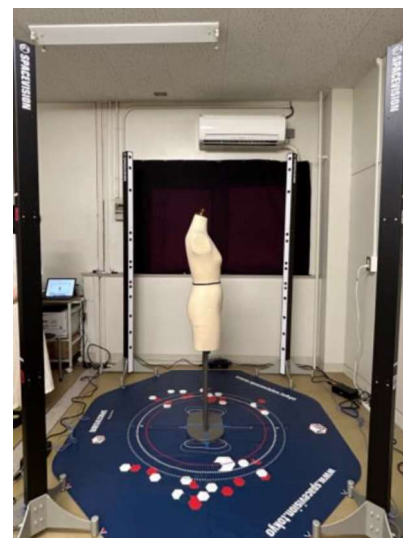
研究対象はすべての人々の衣服であり、研究の柱は①体形・サイズ・パターン解析、②動作を配慮した衣服設計、③3Dシミュレーションによる衣服の立体設計、④衣服の審美性・服飾心理の解析、⑤素材の造形性に関する分析であり、さまざまな製品開発を視野に研究に取り組んでいる。

### 〈卒業論文テーマ〉

- ・筋肉発達男性のためのスーツジャケットの提案
- ・快適なブラジャーの着装法に関する研究 —ブラのずれと圧カー
- ・スポーツウェア設計のための女子大学生の種目別体型分析
- ・寝返りを考慮したナイトウェアの提案
- ・サイズと動作適合性を考慮した安全な子ども服の提案
- ・働く妊婦のための快適な衣生活の提案
- ・クラシックバレエの動作解析とバレエ衣装への応用

## 就職実績

菅公学生服株式会社/福助株式会社/青山商事株式会社/株式会社セシール/  
株式会社アルペン/三井不動産レジデンシャル株式会社/パナソニック株式会社/  
埼玉県高校教諭 など



3Dボディスキャナ

# 衣環境学 研究室



## 西原直枝

Naoe Nishihara

### 経歴

お茶の水女子大学生活科学部生活環境学科 卒業  
お茶の水女子大学大学院人間文化研究科修了 博士(学術)  
日本学術振興会特別研究員PDおよびRPD(早稲田大学)  
早稲田大学理工学研究所次席研究員(研究院講師)  
聖心女子大学現代教養学部教育学科准教授等を経て現職。

### 受賞学術賞

平成26年度科学技術分野の文部科学大臣表彰 若手科学者賞 (2014)  
空気調和・衛生工学会 功績賞  
「快適な温熱環境のしくみと実践」の出版 (2020)

## 研究内容

衣服の着心地を科学的なアプローチにより明らかにすることで、人間の健康・安全かつ快適な生活に具体的に貢献することを研究目的としています。身近な日常生活での衣服、労働環境での衣服、省エネルギーにつながる衣服、さまざまなニーズのある着用者を想定した着心地の良い衣服など、現代社会的な課題を視野に入れその解決につなげていきます。

## Q&A

### Q1 趣味は何ですか？

味噌を手作りすること、音楽を聴くこと、フルーツ

### Q2 朝ごはんはパン派ですか？ご飯派ですか？

パンもご飯も好きなのですが、最近はサラダ、フルーツ、卵のみの朝食です。

### Q3 ハンカチの色は何色ですか？模様や機能的に気にしている特徴があれば教えてください。

タオルハンカチを使っています。色は特に決まっていません。

## Message

衣服は人間に一番近い環境であり、生活の視点から問題解決を図る鍵になると考えています。大学と一緒に学び、研究していきましょう。



## ゼミ紹介

衣服の着心地を中心に、健康性、快適性、作業性などについて検討します。3年生では、衣環境学に関する国内外の文献調査を行い、卒論のテーマを模索し、研究計画を立案します。また、卒論研究の遂行に必要な測定・分析方法などについての演習を行い、研究方法を学びます。研究の進捗状況についての資料作成、発表、議論を通じ、論理的に情報を整理しわかりやすく伝える力や、質疑応答に対応できる力を身につけていきます。4年生では、卒業論文のテーマを絞り込み、立案した研究計画をもとに研究を進めます。研究の進捗状況の報告および議論を通じ、実験や実測によって得られたデータに基づいて考察を行い、卒業論文を執筆します。



## 卒業論文

卒業論文は、人間—衣服—環境の間の関係に着目しながら研究を進めます。本人の関心に応じて研究テーマを決めていきます。持続可能性などの現代社会的な課題を視野に入れたテーマにも取り組みます。

### 〈卒業論文テーマ〉

- ・暑い環境における冷却衣服や携帯用ファンの熱的快適性評価
- ・衣服による温熱適応行動の省エネルギー効果
- ・オフィスワーカーの衣服による体温調節行動が知的作業効率に与える影響
- ・冷え症の女性の体温調節を補助する衣服
- ・衣服の快適性評価への応用を目的とした皮膚血流動態計測に関する基礎的検討
- ・マスクの色彩が観察者の印象およびストレス評価に及ぼす影響
- ・粉体汚染物質に着目した繊維製品の防汚染評価

## 就職実績

衣環境学研究室は2023年度に新設のため、就職実績データなし



実験の様子







# 4. ASSISTANT PROFESSOR AND ASSISTANT INTRODUCTION

助教・助手紹介

## assistant professor



戸枝美咲

Misaki Toeda

### 経歴

- ・早稲田大学教育学部数学科卒業
- ・東京大学大学院総合文化研究科  
広域科学専攻修了

### 趣味

- ・サッカー、スノーボード

被服学科には被服に関する様々な研究を行っている助教授・助手の先生がいます。ゼミや授業だけでなく、様々な場面で学生をサポートし、支えてくれています。

### 好きなブランド

SVOLME 生地と縫製が良く、デザインも可愛いのでお気に入りです。

### 先生から見た学生の雰囲気

身体運動の授業では、一限から明るく元気に体を動かしています。他の学科の学生と比べて、個性的でおしゃれな服装で体育館に来るのを見てさすが被服学科だな～と感心しています。

### 研究テーマ

#### 「ラット四足歩行シミュレーションを用いた歩行パターン制御に関する研究」

ラットの歩行に関して、シミュレーションを用いた研究を行っています。エネルギー効率に着目して、歩行パターンと姿勢の制御などの関連を調べることでいかにして歩行のパターンを変更しているか、その制御メカニズムの解明を目指しています。今後は、サッカーのキックのシミュレーションなど、シミュレーション技術を生かした、現場と研究を繋ぐような研究に取り組んでいきたいと考えています。

### 担当科目

「身体運動」という体育実技の授業を担当しています。運動習慣や規則正しい生活の習得、仲間とのコミュニケーションをテーマに授業を行います。また、集中授業として、2月に3泊4日で開催される「スキー・スノーボード実習」ではスノーボード班を担当しています。安全な滑走技術の獲得と他学科の学生との交流などを狙いとして授業を行います。

## assistant



美谷千鶴

Chizuru Mitani

### 経歴

- ・日本女子大学家政学部被服学科卒業
- ・日本女子大学家政学研究科  
被服学専攻修了

### 趣味

- ・刺繍、美味しいものを食べること

### 好きなブランド

素敵なものは全て、特に拘りなく果敢にチャレンジします。

### 先生から見た学生の雰囲気

素直で思いやりがあり、かつ、しっかりしているという印象です。全員、とてもチャーミングで魅力的。

### 研究テーマ

#### 「ファインバブル技術の基本性能と洗浄分野への応用に関する研究」

1 $\mu$ m以下の泡であるウルトラファインバブルの基本組成は空気と水であることから、安全で環境にやさしい新材料であり、特殊な性質によって生物活性効果、洗浄効果、殺菌効果を持つことが認められている。それを活用することで繊維製造過程や洗濯にも効果が期待できる。精錬工程で界面活性剤量低減と処理時間短縮に効果が認められたが、衣類洗浄に関しては、洗濯性を向上させる明らかなデータがまだ得られていない。その条件や評価法を検討中である。



assistant



竹崎 泰子

Yasuko Takezaki

経歴

- ・日本女子大学家政学部被服学科卒業
- ・日本女子大学家政学研究科被服学専攻修了

趣味

- ・お菓子作り

好きなブランド

こだわりはなく、好きだと感じたものを身に着けるようにしています。

先生から見た学生の雰囲気

文理総合な学科らしく、個性豊かです。そして、真剣に勉学に取り組む学生が多いという印象を受けています。

研究テーマ

「衣生活の視点による空間線量率の高い地域のQOL向上に関する研究」

東日本大震災を起因とする福島県内の空間線量率の高い地域に暮らす住民のQOL向上を目指し、地域住民の抱える放射能に関する衣生活の不安を軽減するための方策を検討している。具体的には、衣生活に関するアンケート調査や衣服の放射能測定調査から空間線量率の高い地域の衣生活の実態を明らかにするとともに、これらの調査結果に基づき、日常生活で放射能対策可能な素材開発に関する研究を行っている。

assistant



鯨岡 詩織

Shiori Kujiraoka

趣味

- ・音楽・映画・韓国ドラマ鑑賞

好きなブランド

たくさんありますが、Steven Alan、MARGARET HOWELL、yuniなどのシンプルで少しひねりのあるものが好きです。

先生から見た学生の雰囲気

好きなファッションや専門性の異なる学生が集まっていて、個性豊かだと思います。また、お互いを尊重し合う雰囲気もあって素敵だなと思っています。

研究テーマ

「衣服着脱容易性を配慮した高齢者用上衣構造の検討—上肢関節可動域と上衣構造の関係—」

修士論文では、高齢女性の体型や関節可動域に表れる身体機能の程度と着脱動作の関係性を定量的に捉えた上で、着脱動作時の衣服形態変化からゆとり量設定部位について検討し、着脱容易性を配慮した高齢者用上衣構造の設計に繋がりたいと考えました。今後、配慮すべき構造の調整について検証を重ね、高齢者のみならず関節運動に困難がある人にとっても着脱し易い衣服の検討に発展させたいと考えています。

assistant



野村 久美子

Kumiko Nomura

経歴

- ・日本女子大学家政学部被服学科卒業

趣味

- ・パン作り、チョークアート、フラダンス

好きなブランド

特にブランドに拘りはありません。職業柄、縫製や素材、デザイン、着心地などシビアにチェックしてしまいますが、気に入ればブランドに関係なく何でも着ます。

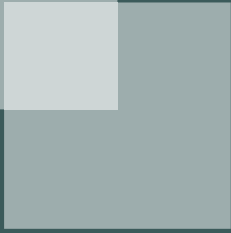
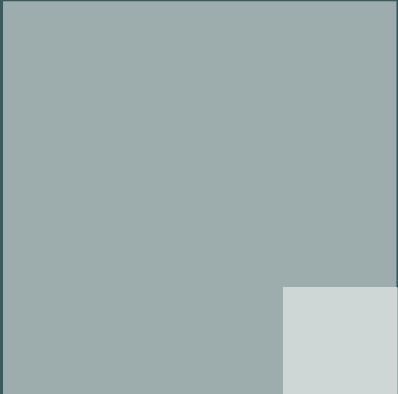
先生から見た学生の雰囲気

いろいろな個性の学生がいらっしゃいますが、全体的には真面目で素直で優しく、穏やかな空気を醸し出す学生が多い印象です。そして勉強も遊びも一生懸命取り組んで、メリハリが付いていていいな—と思っています。

研究テーマ

「組紐の組織と製作条件の違いが組紐特性に及ぼす影響」

組紐は靴紐やブラインドの紐、産業資材など様々なところで使われていますが、私は帯締めや羽織紐など伝統工芸としての手組みの組紐に着目し、組み方や製作条件の違いが、外観や力学的特性等にどのように影響するかを調べています。具体的には、基本的な組織である八つ金剛、鎖つなぎ、江戸八つなどの組紐を組み、職人の長年の経験から得られた製作条件の妥当性について定量的な検討を行っています。







5.

CAMPUS LIFE

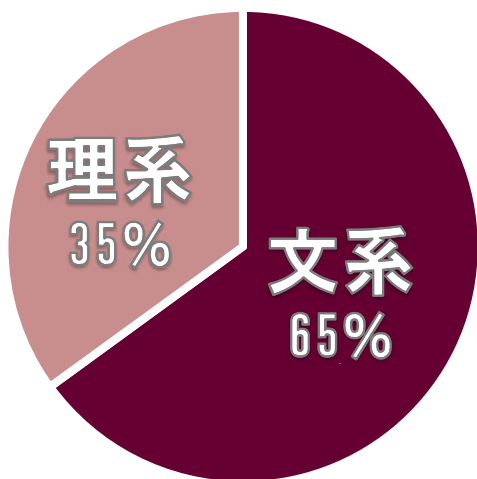
キャンパスライフ

# 被服生76人に聞いた

## 被服学科に関する疑問

### 被服編

Q高校時代は文系？理系？



Q文系だったので理系科目が不安です。

A 大丈夫です！！

文系出身者が過半数を超えており、学生のレベルに適した学習ができます。実験は多いですが、先生が基礎から教えて下さるため基本的な計算ができればあまり心配はいりません。私も文系でしたが、班のメンバーとお互い助け合いながら学ぶことができ、最終的にレポートも作成できました！

Q大学に入る前に服作りの経験がありましたか？

YES  
43%

NO  
57%

Qミシンや裁縫が苦手なのですが大丈夫ですか？

A 大丈夫です！！

やり方を1から丁寧に教えていただけます。また、授業時に助手の先生がついてくださるのでわからないことをすぐに聞くことができます。

Qミシンは持っていますか？

YES... 79%  
NO... 21%

Q大学在学中に取った資格を教えてください。

自動車免許

27名

色彩検定

9名

TES  
2名

FP  
2名

MOS  
1名

日本化粧品検定  
1名

Qどんな資格が取れますか？

A 衣料管理士一級、中学校・高等学校教諭(家庭)免許、博物館学芸員などです。

他に繊維製品品質管理士(TES)、パターンメイキング技術検定、色彩検定などの資格取得に関する授業を受けることができます。

Qなぜ衣料管理士を取ろうと思ったのですか？

A 被服に関する知識を持っている証明になるからです。

取得のための講義を受ければ、被服について幅広い視点からの知識を得ることができます。



# リアルアンケート！！

## たくさん答えます！

Q好きな講義を教えてください。

### ファッション論

ブランドやデザイナーの歴史などについて詳しく学べる機会は中々無く、被服学科ならではの授業で面白かった。

### 西洋服飾文化史

西洋のドレスなどの画像資料を見ながら学べるのがとても楽しかった。当時の人々の暮らしや時代背景まで知ることができ知識が深まった。

### テキスタイル工芸演習

オートクチュール出身の先生から直接技法を学ぶことができた。細かい作業がほとんどで大変だったが、作品が完成したとき人生で一番の達成感を感じた。

### 基礎デザイン演習

デッサンについて楽しく学ぶことができた。絵を描いたり、折り紙を使ったデザインを考えたりして幼心をくすぐられた。段々と絵が上手くなった。

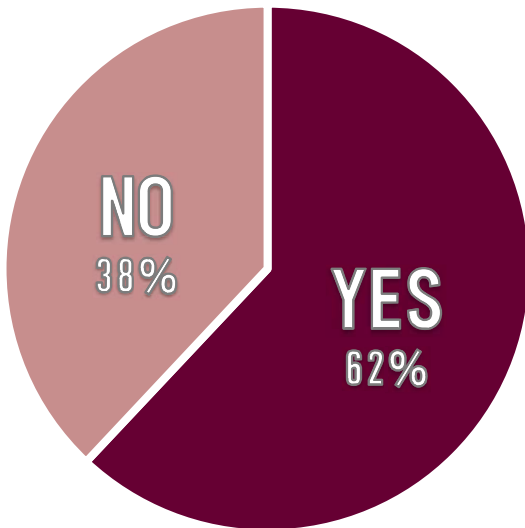
### 色彩学演習

色彩について手を動かしながら学べて、作品を作ったのが楽しかった。また、色彩検定取得のための知識を学ぶことができる。

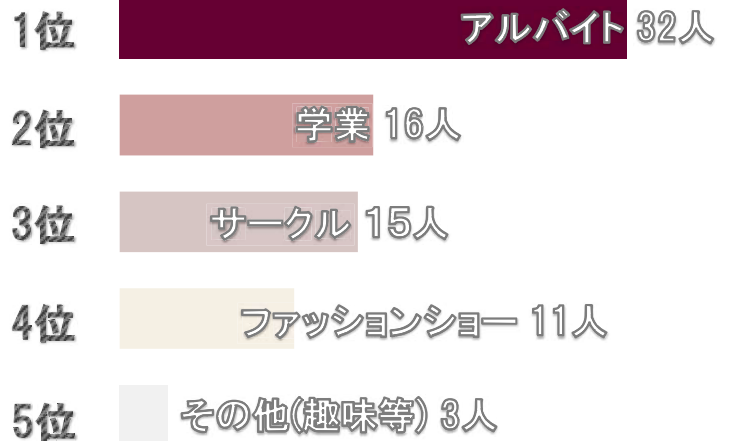
### アパレルデザイン論

トレンド予測と実情を比べてファッションについて考えられて面白かった。トレンドがどうできるのか、アパレル業界の動きなどについて学ぶことができる。

Q夢は被服関連ですか。



Q大学生活で力を入れていることを教えてください。



Q被服学科に入学した理由を教えてください。

**A やりたいことや好きなことができるからです！**

- ・服作りが好きだから。
- ・ここでしか受けられない授業があったから。
- ・服を作る仕事に就きたかったから。
- ・元タイラストを描くのが好きで、服のデザインをしたかったから。
- ・教員免許が取得できるから。

Q『被服学科のここが魅力です！』と思うところを教えてください。

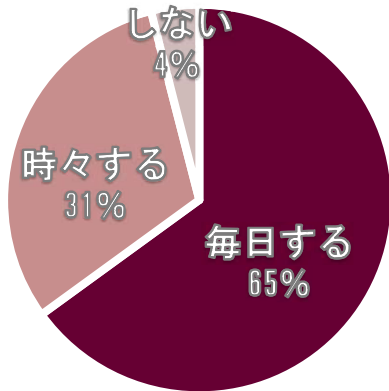
服について、服を作るだけでなく、繊維や文化などについて文理関係なく学ぶことができます！

お洒落が好きな子が多くみんな個性豊かで仲がよくて、毎日楽しいです！

服作りがしたことがない人も興味ない人もファッションが好きなら絶対楽しいです！

# 日常編

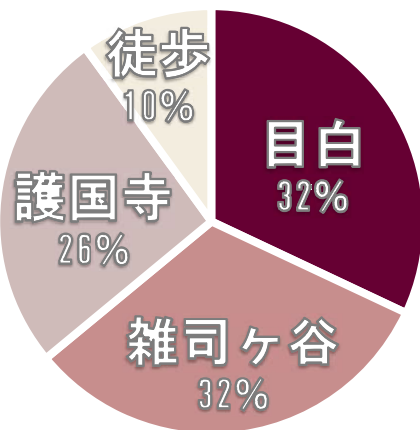
Qメイクをしていきますか。



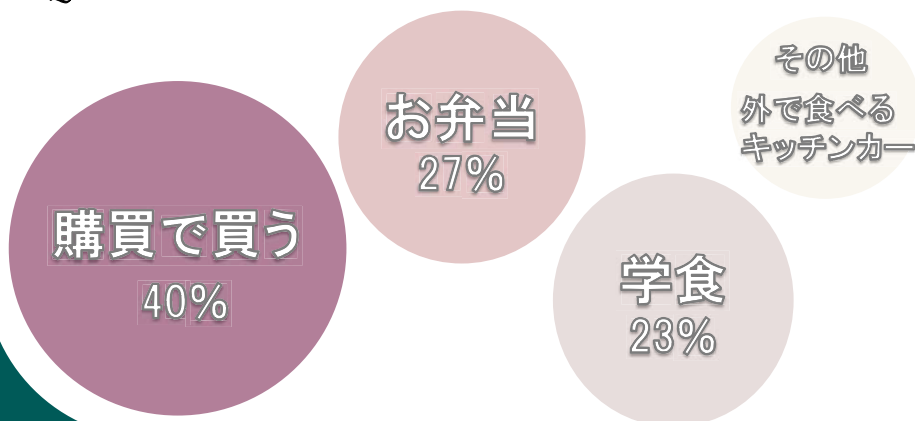
Qパソコンは持っていますか。

**YES... 97%**  
**NO... 3%**

Q通学で利用する駅はどこですか。



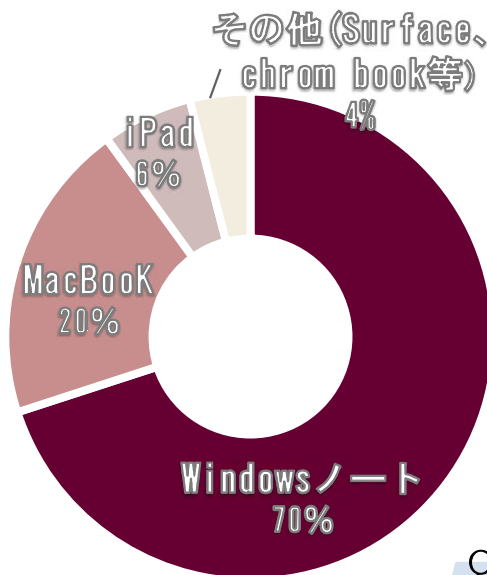
Q昼食はどうしていますか。



Q髪色を教えてください。

**茶髪... 40%**  
**黒髪... 36%**  
**その他... 24%**  
(金髪、ピンク、オレンジ、紫、ラベンダー、青、赤など)

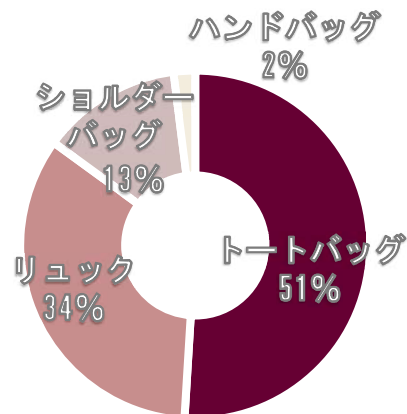
Qパソコンの種類は何ですか。



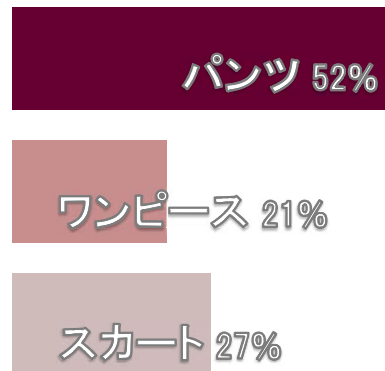
Q目白からどうやって行きますか。



Q通学用のバッグの種類を教えてください。



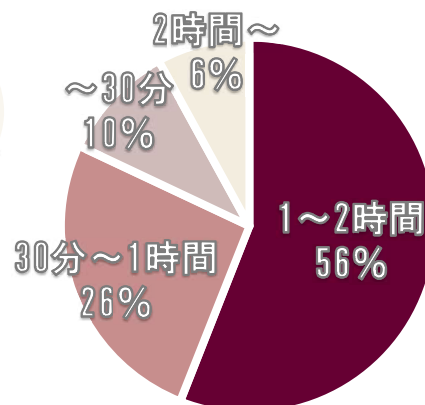
Qよく着る服は何ですか。



Q好きなブランド教えてください。

snidel、ZARA、moussy  
BEAMS、Heather、FURFUR  
HARE、SLY、dazzlin、KBF等

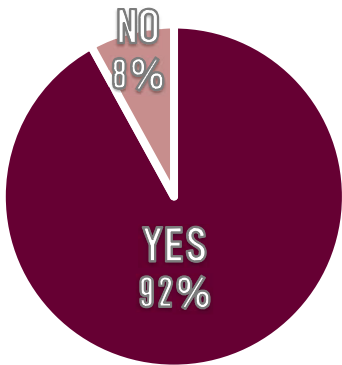
Q通学時間はどのくらいですか。





# アルバイト編

Qアルバイトはしていますか。



Q何のアルバイト経験がありますか。

- 1位 飲食 (47人)
- 2位 アパレル (18人)
- 3位 塾講師 (14人)

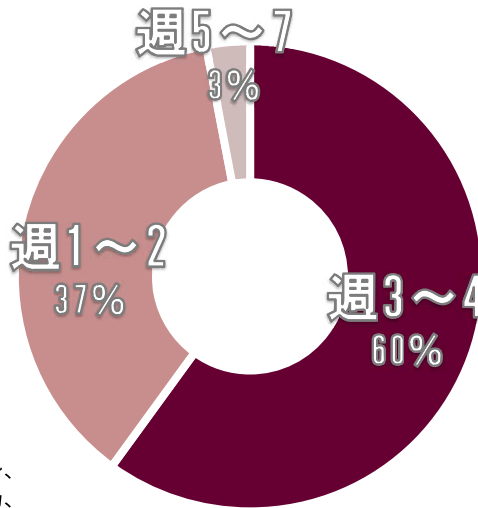
他にも、スポーツジム、ブライダル、ドラッグストア、コンサル、郵便局、ロボット教室、本屋、コンビニ、巫女などをやったことがある人が！

Qアルバイトする時間はありますか。

A あります！

特に1、2年生の時は余裕があります。資格取得するのかなど時間割次第ではありますが、他の学科と比較してもアルバイトをする時間は十分にあります！

Q頻度はどのくらいですか。



Qおすすめアルバイトを教えてください。

## アパレル

ネイル、髪色が自由！社割で服が安く買える！学んだことが活かせる！

## 洋服のお直し屋さん

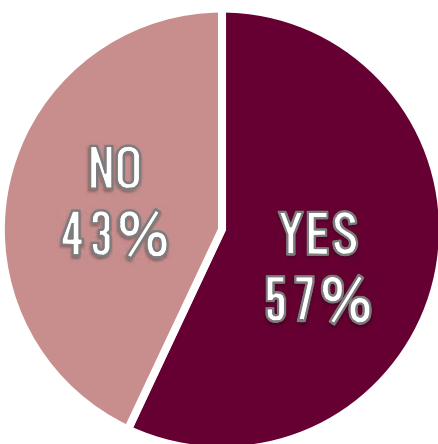
ミシンのスキルが上がる！縫製の知識が身につく！

## 飲食

賄いで食費が浮く！料理ができるようになった！基本的なスキルが身につく！

# サークル編

Qサークルに所属していますか。



Q学内サークルorインカレどちらに所属していますか。

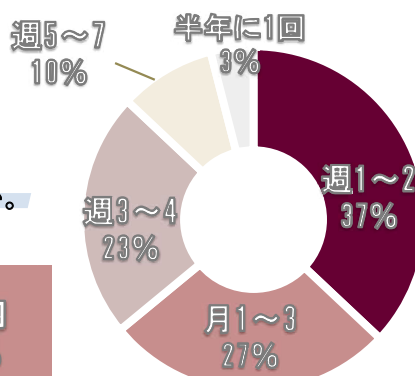
インカレ  
65%

学内  
35%

Qサークルってどんな感じですか。

A サークルと部活の違いは活動頻度や運営主体などにあります。部活は高校の部活と似ていて活動頻度も高く、大学の認可のもと活動しているところが多いです。サークルは学生が主体的に活動内容を決め、活動の厳しさや頻度は幅広いです。複数の大学の学生で構成されているサークルをインカレと呼びます。特に東京大学、早稲田大学、慶應義塾大学とのインカレに所属している人が多い印象です。サークルは他学科、他大学の学生と関われるきっかけになります。

Q頻度はどのくらいですか。



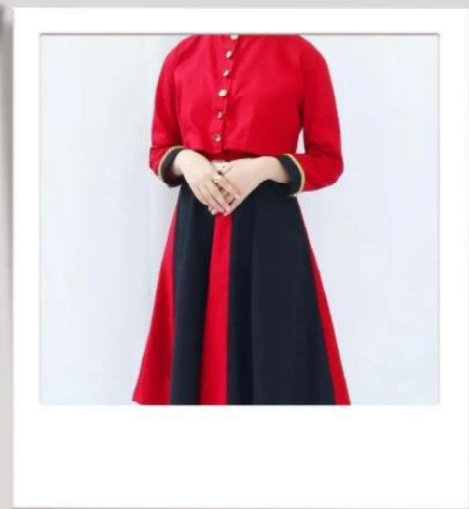
Q何のサークルに所属していますか。

- 1位 スポーツ系 (23人)
- 2位 音楽系 (6人)
- 3位 衣装制作 (3人)

他にも、ボランティア、ディズニー系、旅行、写真、演劇、華道、茶道といったサークルに所属している人も！



JWU  
fashion show





# JWU Fashion Show

## とは?

毎年10月に開催される目白祭で披露される被服学科有志のファッションショーです。3年生を中心に毎年計100名ほどで活動しています。テーマ決めから、会場の決定、ルックの作製、当日の撮影・編集まで、すべてを学生が担っています。ショーを仲間と共に作り上げる達成感は計り知れません。

右の写真は2023年度のもの。テーマは「VOYAGE」



## 役職紹介

デザイナー Designer

衣装のデザインから縫製、モデルさんへの着付けに至るまで、衣装に関する全ての仕事を担います。5月頃からデザインについて考え始め、自身で作成したデザイン画を元に、10月の本番に向け1から衣装を作り上げます。

ヘアメイク Hair & Makeup

デザイン画を元にヘアメイク案を考え、本番当日のモデルさんへのヘアセットとメイクアップを担います。JWU Fashion Show では、プロ仕様で豊富な色数のアイシャドウパレットなど、多数のヘアメイク道具を所有しており、使用することができます。

演出 Direction

テーマやイメージを元に、ランウェイの装飾、モデルウォーク・カメラの位置決め、照明、音響などを担います。ルックの魅力を際立たせるための空間作りを、チームでアイデアを出し合いながら行います。

広報 Public relations department

ポスター制作、SNSの更新など、ショーを多くの人に知ってもらうための宣伝活動を担います。ショー当日のルック撮影も行い、撮影ではモデルさんのポーズや表情を最大限に引き出せるようにしています。

モデル管理 Model management

ショー当日に完成した衣装を着てもらおうモデルさんたちを学内外から募集します。



↑実際にメイクで使用するカラーパレット



↑学生が作成したデザイン画の様子







# JWUファッションショー の魅力は？


1. ショーの自由度の高さ！
2. 学科の充実したサポート体制！
3. 学生同士の繋がりが増える！
4. 技術が身に付く！





## 参加した学生の声 (2023年度)


- 


・授業ではスカートやジャケットの製作のみですが、ファッションショーでは様々な衣装を作れることが魅力です。(2年・デザイナー)
- 

・服の製作は想像以上に難しかったです。初めての経験がたくさんできて、とても楽しかったです。(1年/デザイナー)
- 

・服を作ってみるみんなに見てもらえることがすごく嬉しいし、やりがいを感じました。初めて服を作ったので難しかったです。(1年/デザイナー・ヘアメイク)
- 

・デザイナーや運営の皆様がとてもかっこよかったです。ファッションの新しい魅力に気付いた気がします！(2年/モデル)
- 

・ルックそれぞれに想いが詰まっており、個性豊かなところが本当に素敵な魅力です！(2年/デザイナー)
- 

・演出以外全ての役割を経験したことがありますが、被服学科なら、一度はデザイナーをやったほうがいいと思います！(3年/デザイナー)
- 

・試行錯誤の末、実際にショーでモデルさんに衣装を着ていただいた時の達成感は、涙が出るほど素晴らしいです。(2年/デザイナー)



実際の撮影の様子↑



Instagramから一部抜粋↓





# 2023年度の作品介绍 (JWU Fashion Show 公式Instagramより抜粋)



『Nowhere』

世界を横断し、あらゆる国を旅している。時に囚われない自由な旅人。  
旅人をコンセプトに自然と一体化させ、有機的なレイヤードや装飾をところどころに表現した。目の下の金色のグリッターと血色感のあるアイメイクでエスニックな雰囲気表現したのがポイント。



『Luxembourg』

舞台は、緑豊かなルクセンブルク。ルクセンブルクに伝わる人魚の物語とかけあわせ、儚さも感じさせるルックにした。ポイントはアクセサリや生地に至るまで、手作りで作成した点。生地はイメージに合わせて、デザイナー自ら染色した。スカートの中がシャーリングになっているのもポイント。



『Iceland ~Svertuloft Lighthouse~』

舞台はアイスランドのスヴェルトゥロフト灯台。  
ポイントは襟、袖、背中の中のビーズ刺繍、胸と足の窓モチーフのアップリケ、袖と裾のカフス。襟のビーズは左右非対称な部分を作って、窓がついていない方も映えるようにし、民族衣装を意識して、前身頃に派手なレースをつけて丸襟にした。



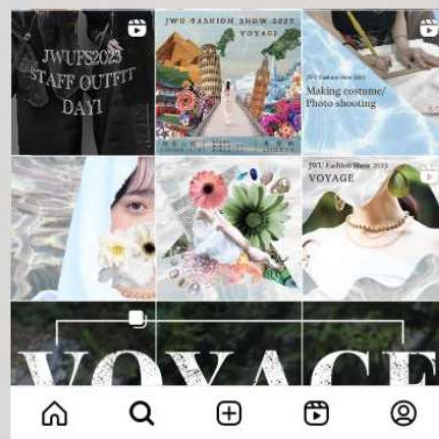
## SNSのご紹介



過去の作品はこちらから  
チェックできます！

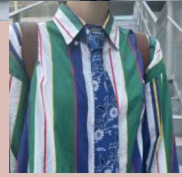


@JWU\_FS

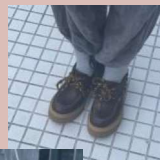


# Fashion

被服学科の学生たちのファッションスナップ



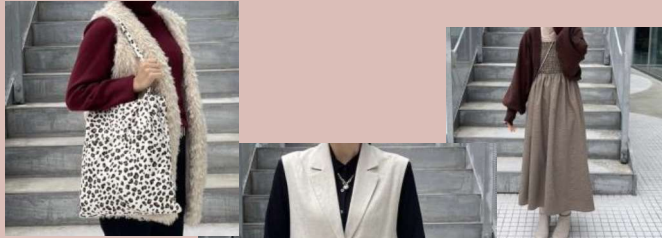
## Spring



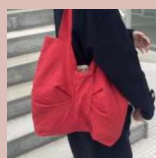
## Summer



# Autumn



# Winter





# ヨーロッパ服飾文化研修旅行



## INTRODUCTION

日本女子大学被服学科では長期休暇にヨーロッパ服飾文化研修旅行を実施しています。希望者30~40名が約10日間の日程で研修を行っており、引率教員によって行先が変わりますがフランスやイタリア、イギリスなどその年によって様々な国へ研修に行きます。各国の服飾についてはもちろん、歴史や文化、芸術の豊かさを体験することができます。

\*近年は新型コロナウイルス感染症の影響で実施されていませんでしたが、2023年度は3年ぶりに実施されました。



内村理奈教授  
服飾美学研究室

**担当教員より**  
派遣型のヨーロッパ服飾文化研修では、フランスを中心に、ファッションに関わる様々な美術館や博物館、染織工場やアトリエ等を見学し、レース編みの体験や南仏の香水の町で香水作りなどを行ないます。学生たちにとって貴重な体験と学びであり、かけがえない学生時代の思い出にもなっていると思います。



# HIGHLIGHTS OF THIS TRIP

SCHEDULE 2023



トワール・ド・ジュイ美術館  
(Musée de la Toile de Jouy)

フランスの伝統的な生地で、王妃マリー・アントワネットも愛したといわれる“トワール・ド・ジュイ”の魅力を、豊富なコレクションや歴史とともに学べる美術館です。

## 香水作り

(Perfume creation workshop)

南仏の街グラース市にあるアトリエで、自分だけのオリジナル香水作りが体験できます。



## VOICE

- ・Diorなどの有名ブランドの博物館であったり、美術館の服飾に関する特別展やエッフェル塔、モンサンミッシェルなどの観光地にも行きました。さらにこのヨーロッパ研修でしか見学できないフランスの国立ゴブラン織工房や刺繍職人さんのアトリエに入り、職人技を見る機会もありました！
- ・現地のガイドさんや工場の職人さんから直接お話を聞くことができることも魅力的でした。職人さんに質問するチャンスもありました！ガイドさんがコミュニケーションのフォローをしてくださるため言語に関する心配もいりませんでした。
- ・個人旅行では訪れることができない工房で、靴やシューズ、子供服が手作業で作られていく過程を見学することができました。
- ・服飾だけにかかわらず、有名な美術館や観光地も訪れることができ、充実した2週間を過ごすことができました。自由時間には、下調べしたことをもとに訪れて見たかったお店に行くことができました。外国語に自信はありませんでしたが、自由時時間を思う存分楽しむことができました。

## コロナ禍の取り組み

新型コロナウイルス感染症の影響により近年はオンラインでの研修が行われていました。(今後の開催は未定)

## VOICE

- ・オンラインだからこそころまで見ることができたり、先生方の解説を交えながら映像を見ることができたりと、とても充実していました。
- ・複数の離れた場所を実際に見学するとなると別日になってしまうのですが、オンラインだと遠方でも同じ時間に比較して見学することができました。
- ・オンライン研修でも現地の様子をたくさん見ることができてとても楽しく、実際に海外に行ってみたい気持ちがより強くなりました。

Day1	東京出発 — パリ到着
Day2	パリ市 Yves Saint Laurent美術館 ゴブラン工房
Day3	ヴェルサイユ市 トワール・ド・ジュイ美術館 ヴェルサイユ宮殿
Day4	パリ市 オペラ・ガルニエ座 Dior美術館 オルセー美術館
Day5	パリ市 アライア財団美術館 ガリエラ・モード美術館 装飾芸術美術館 ルーブル美術館
Day6	シャンティイ市 シャンティイ城 シャンティイレース博物館
Day7	ニース市 ヴィラ・ロテルド
Day8	グラース市 香水作り
Day9-10	ニース出発 — 東京到着





# 山梨ハタオリプロジェクト

被服学科と家政経済学科の学生が協力して、織物産地である山梨県富士吉田市に焦点を当てた活動を行っています。2022年9月と2023年7月に実現地へ赴き、工場見学などを通して産地の生の声を聞いてきました。



また、布の価値が見える化するために、布を測定して数値化を行いました。

最終的には、布を作る人と消費者をつなぐスワッチブックを製作することを目標に日々活動しています。



## 栄レース(株)とのコラボ企画

繊細で美しい最高級レースであるリバーレースの生産量世界トップを誇る『栄レース株式会社』様とコラボ企画をさせて頂きました。栄レース(株)が手掛ける実際のレースを使用し、学生が提示されたテーマに沿った商品を立案、制作、プレゼンテーションを行いました。その結果、学生が提案した3作品が選ばれました。この作品は日本最大のファッション展と呼ばれる第15回FaW TOKYOファッションワールド東京[秋]にて展示されることが決定しました。自分が考えた商品が店頭で並ぶことがあるかもしれません。世の中に求められるものを考え形にするという経験は学生にとって貴重なものとなりました。

### 受賞者にインタビュー



S.Yさん

今回作成したものを教えてください。  
トートバッグとビスチェです。

工夫したところを教えてください。  
レースの美しい部分をあまり見ない形にしたいと考え、どちらの作品もレースでフリルを作り取り入れました。



O.Rさん

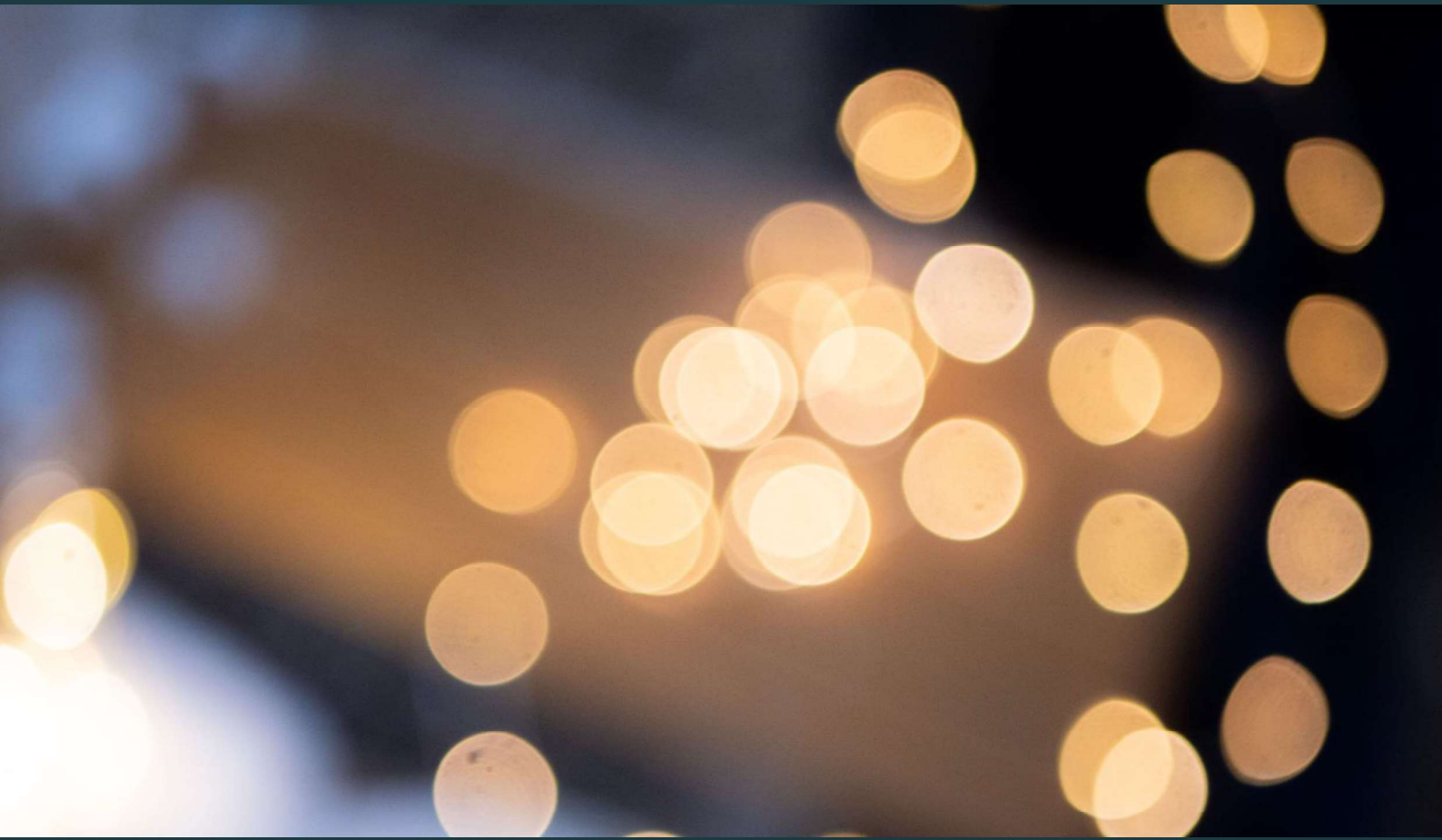
今回作成したものを教えてください。  
バッグチャーム付きのトートバッグです。

工夫したところを教えてください。  
高級なレースでも日常に取り入れたいと思い、レースの使用部分を一部制限することで普段使いしやすいバッグを目指しました。

栄レース(株)  
ホームページ  
QRコード→







6.

AFTER  
GRADUATION

卒業後

# 就職

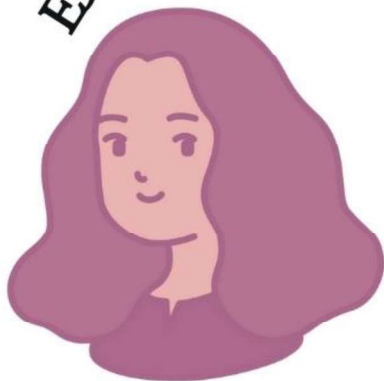
主な  
就職先

—総合職—

旭化成アドバンス/アダストリア/オンワード商事/セブンユニフォーム/田原屋  
東京納品代行/東武百貨店/パル/ファーストリテイリング/三井住友託銀行  
メンケン品質検査協会/ユナイテッドアローズ/ユニオンゲートグループ/レナウン

## INTERVIEW

E先輩



2020年卒  
被服人間工学研究室

食品メーカー(総合職)

初期配属は営業。  
主にスーパーの本部のバイヤー  
と商談している。

### • どのような理由で就職先を決めましたか？

身近な存在である食品からより多くの人に元気を届けたいと思って食品業界を目指しました。その中で、今の就職先に決めた1番の理由は「人の温かさ」です。

### • 仕事で楽しいことや新鮮だったこと、難しいと感じたことを教えてください。

自分の提案が実現し、バイヤーの方にもお客様にも喜んでもらえた時が嬉しかったです。大きな仕事を任せてもらえた時は責任も大きく難しく感じましたが、先輩方が沢山フォローしてくださって仕事は1人じゃ出来ないなと改めて勉強になりました。

### • 被服学科で学んだことが役に立ったことはありますか？

人間工学を学ぶ中で、インクルーシブな社会(あらゆる人が孤立したり、排除されたりしないよう援護し、社会の構成員として包み支え合う)や、ユニバーサルデザイン等について学んだことで、視野が広がりました。そういった学びが「より多くの人を笑顔にできる業界で働きたい」と思うきっかけになりました。

また、卒論での論理的な考え方やプレゼン方法は社会人でも大いに役立っています。

### • 被服学科で楽しかったことは何ですか？

1番楽しかったのは授業で初めて刺繍をした事です！ハマってしまいそれから刺繍が趣味になりました！

### • 今後の目標はありますか？

仕事とプライベートの両立、どちらも充実させる事が目標です！

### • 高校生へメッセージをお願いします。

皆さんの頑張りは必ず未来で役に立ちます！大学は本当に楽しいですし、日本女子大に入れて良かったです！頑張ってください！！

Y先輩



2017年卒  
被服構成学研究室

研究機関

地域の繊維産業の活性化、  
広報、講習会、新商品の開発  
などを行っている。

### • どのような理由で就職先を決めましたか？

在学中に衣料管理士とTESを取得したので、この資格を生かすことができる仕事をしたかったからです。また、自分の性格は事務職よりも研究職、技術職に向いていると思っていたことも理由の一つです。

### • 仕事で楽しいことや新鮮だったこと、難しいと感じたことを教えてください。

地域の繊維産業について新しく知る機会があったり、製造工程を見ることができて楽しいです。展示会などで一般の人に地域の繊維産業などについて紹介できることにやりがいを感じます。専門的な知識が多いため、知識を新たに取り入れたり、業界の研究が難しいと思います。

### • 被服学科で学んだことが役に立ったことはありますか？

衣料管理士取得のために学んだことは、業務のペースとなり、仕事の役に立っていることが多いです。また、実験や染色加工の授業も仕事をする上で役に立っていると思います。また、TESの勉強を通して、繊維製品に関する知識を得ることができました。

### • 被服学科で楽しかったことは何ですか？

ファッションショーでデザイナーを勤めたことと、授業でジャケットとスカートを制作した際、工業用ミシンを使用できたことです。

### • 今後の目標はありますか？

専門性をもっと高めていきたいです。その過程で得た知識を業務に生かしていければと思います。

### • 高校生へメッセージをお願いします。

好きなものを学べることは楽しいので、その中でも学びたいことを見つけて、どんどん資格取得などにも挑戦してほしいです。

INTERVIEW



## 一販売一

資生堂ジャパン/そごう・西武/高島屋/ミキハウス/やまと  
三越伊勢丹ホールディングス/ワールドストアパートナーズ

## 一事務一

豊島  
みずほ銀行

## 一専門職一

カケンテストセンター  
テレビ大分/日本航空  
ニッセンケン品質評価センター

## 一進学一

日本女子大学大学院  
東都医療大学  
sモードジャポン東京校

# INTERVIEW

N先輩



2017年卒

被服人間工学研究室

航空会社

客室乗務職を行っている。

### • どのような理由で就職先を決めましたか？

色々な国に行くことができ、毎日違う人と働くことができる点に魅力を感じたので。また、給料や福利厚生も魅力的でした。

### • 仕事で楽しいことや新鮮だったこと、難しいと感じたことを教えてください。

楽しかったことは訓練を経て、できることが増えたと感じたときです。難しいと感じたことは、お客様の理不尽なご意見への対応です。

### • 被服学科で学んだことが役に立ったことはありますか？

特にありません。ただ、これから予定されている出向先では事務作業があるので情報の授業やゼミで習った Excel の処理などは役に立つと思います。

### • 被服学科で楽しかったことは何ですか？

実習や実験の授業。普段関わることの少なかった人と一緒に協力して授業を進めていくことが楽しかったです。

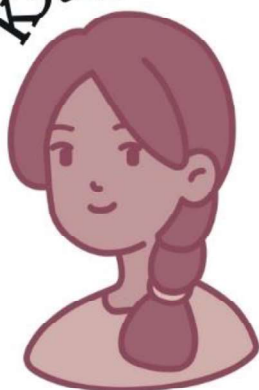
### • 今後の目標はありますか？

今後は転職をするか他部署への異動を希望しています。客室乗務職ではできないことを経験できると今からとても楽しみにしています。

### • 高校生へメッセージをお願いします。

納得感を持って大学を選んで欲しいと思います。私は高校生のときにやりたいことが特になかったのにも関わらず無理矢理、志望校を決めてしまいましたが、自分の得意なことやどんな人たちと学生生活を過ごしたいかなどじっくりと方向性を決めて志望校を決める方法もあったなと思っています。自分にはどんな方法で決めていくのが合っているのかをこれまでのことを振り返ってじっくり考えてみて欲しいです。その結果、納得して日本女子大学を選んでいただいて、充実した学生生活を送っていただけると卒業生の私も嬉しく思います。

K先輩



2021年卒

服飾美学研究室

出版社

雑誌編集を行っている。

### • どのような理由で就職先を決めましたか？

ファッションが大好きだったのでその魅力を多くの人に伝えたいからです。

### • 仕事で楽しいことや新鮮だったこと、難しいと感じたことを教えてください。

楽しいことは自分の思い描く女性像やメッセージを世の中の人に発言できることと、大好きなクリエイションを仕事でできることです。新鮮だったことは、つい最近まで学生だったのに、ベテランのクリエイターの方々とお仕事ができていることです。難しいと感じたことは、とにかく沢山のタスクを捌かなければならないことです。学生時代に年一回やっていたファッションショーを毎月数本抱えているような印象です。

### • 被服学科で学んだことが役に立ったことはありますか？

具体的に学びが役に立ったというより、経験が役に立っていると思います！

### • 被服学科で楽しかったことは何ですか？

学祭のファッションショーや大好きなファッションを学問として学べたことが楽しかったです。

### • 今後の目標はありますか？

とりあえず一人前になることです。時代を超えて人の心を動かせるコンテンツをつくりたいです。

### • 高校生へメッセージをお願いします。

好きなことを好きなだけ極められる環境が日本女子にはあると思います。

# 大学院

毎年、被服学科からは大学院修士課程に進学する学生がいます。また、本学大学院には、他大学からの進学者も増加しています。

大学院では所定の単位を修得することによって、中学校・高等学校教諭専修免許状（家庭）を取得することができます。さらに人間生活学研究科博士課程後期として人間発達学専攻、生活環境学専攻が開設されており、博士課程へ進学する道も開かれています。



各研究室に  
その研究室所属の  
大学院生の修士論文が  
あるので興味のある人  
は是非、読んでみて  
ください。



## 家政学研究科被服学専攻 (修士課程)

被服学専攻においては、「衣」の分野における理論を基盤として、より創造的な研究能力を備えた人材を育成することを目的としています。各研究分野では、繊維や素材、染料、加工処理剤の構造、性能、衣服の取り扱いなどの物理化学的な側面からの研究、体型や衣服の形態を三次元的にとらえた人間工学的研究、衣服の環境や機能また感性や生理などの研究、衣服を消費の側面から考察する社会科学研究、さらに衣の美的価値や歴史を探究する文化的研究などが行われています。

## 人間生活学研究科 生活環境学専攻 (博士課程後期)

私たち人類にとってかけがえのない地球は今、自然環境破壊、人口増加、資源枯渇が懸念されています。また、衣食住を含む生活環境とその消費行動も生き方、価値観や生活様式とともに大きく変貌しています。生活環境学専攻はこの現状に即して、人間と自然環境、人間と生活のあり方を探究することを目的としています。さらに生活環境を人間の文化として歴史的、造形的あるいは社会的側面から考察します。



## 主な 就職先

### 一民間企業（総合職・一般職・技能職）一

ヨネックス/JANOME/花王/東レ/オリエンタルランド/エドウィン/富田染工芸 他

### 一中学校、高等学校（家庭科教員）一

公立学校教員（埼玉県，石川県）/日本女子大学附属高等学校/頌栄女子学院高等学校  
白百合学園中学高等学校/麴町学園女子中学高等学校/平塚学園高等学校/京都西山高等学校  
昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校 他

### 一大学、短大（教員）一

日本女子大学/山野美容芸術短期大学/鳴門教育大学/名古屋女子大学/淑徳短期大学/福島大学/  
杉野女子大学/和洋女子大学/神戸松蔭女子学院大学

### 一検査・研究機関 他一

日本繊維製品卸検査協会/ボーケン品質評価機構/日本繊維製品品質技術センター/東京都立産業技術研究センター  
/日本規格協会/京都服飾文化研究財団

## 近年の研究テーマ

- 「三次元形状データを用いたダイレクトパターンメイキングのための自然立位形状の推定」
- 「規格外体型の人のための衣服設計ーラグビー選手の体型分析に基づく衣服パターン設計ー」
- 「ポンパドゥール侯爵夫人のレースとカメオー遺産目録の検討をもとにー」
- 「ポール・ドラローシュ《レディ・ジェーン・グレイの処刑》における服飾表象」
- 「20世紀初頭イギリスにおける婦人用インフォーマル・ウェアの発展ーティール・ガウンとパジャマの事例を中心にー」
- 「宝塚歌劇のジェンダーと流行ー衣装・服装に着目してー」
- 「近代日本における家事科・裁縫科の中等教員に求められた質の検討ー東京女子高等師範学校、共立女子専門学校、日本女子大学校の教授内容ー」
- 「ポリウレタン混織物の経年劣化に関する研究」
- 「ミシン縫製におけるニットの地糸切れに関する研究ー水分による物性変化との関係ー」
- 「布の官能評価における試行順序が評価結果に及ぼす影響」
- 「綿織物の難燃加工と発煙性に関する研究」
- 「空間放射線量の高い地域の安心安全な衣生活の検討」
- 「刺繍が被服素材の熱抵抗に及ぼす影響」



## 番外編

珍しい例ではありますが、卒業後にこんな選択肢もある  
ということを知っていただければと思います。

### 日本女子大学を卒業後、服飾の専門学校へ進学した先輩へインタビュー

#### ―― 高校卒業後、すぐに専門学校へ行かずに大学へ進学した理由は何ですか？

社会に出た際に、学歴が大切だと思ったからです。はじめは高校卒業後、すぐに専門学校に行こうと思っていましたが、大学と専門学校で違うものが得られると考え大学に進学しました。大学生活では時間がたっぷりあるため、自分の視野を広げてファッションに対するエネルギーをチャージすることができます。大学生活を満足させることは自分の成長へ繋がると思います。そして、その経験が着る人のことを考えた作品を生み出すと考えています。

#### ―― 楽しかった講義や、今の自分にとって役に立った講義は何ですか？

服飾美学が楽しかったです。また、私はやはり「服を作る」ことが好きなので、ミシンを使う衣造形実習などの授業は楽しかったです。専門学校で実際に役立っているのはアパレルCAD演習です。専門学校は授業スピードがとても洗いので、CADの基本操作が身についた状態で授業を受けられることは助かりました。

#### ―― 高校生、被服学科生へメッセージをお願いします。

物を与えられすぎて夢が見つかり辛い現代ですが、最後に助けてくれるのは時間と人だと思います。大学生活の中で、手を動かし、人と話して、自分の幅を広め、人を大切にしながら自分を深めていってください。









